



# 目 次

- 1 教育委員会委員
- 2 教育委員会の会議
- 3 教育委員会の活動

- 1 条例
- 2 規則等

- 1 県教育予算

- 1 広報活動
- 2 広聴活動
- 3 調査統計

- 1 公益法人
- 2 公益信託

- 1 小学校、中学校及び幼稚園
- 2 高等学校
- 3 盲・聾・養護学校及び特殊学級等

- 1 小学校、中学校
- 2 幼稚園

- 1 高等学校
- 2 盲・聾・養護学校及び特殊学級等

- 1 研究指定・委嘱
- 2 中学生進路相談事業
- 3 道徳教育
- 4 生徒指導
- 5 キャリア教育
- 6 へき地教育
- 7 産業教育
- 8 国際理解教育
- 9 学校図書館
- 10 統計教育
- 11 情報教育
- 12 男女共同参画教育
- 13 環境教育
- 14 科学教育推進事業

15 やるキッズ育成支援事業

1 福岡県教育文化奨学財団

- 1 市町村立学校教職員定数と人事異動
- 2 県立学校教職員定数と人事異動
- 3 教職員の服務
- 4 分限・懲戒処分
- 5 争訟事件
- 6 免許と資格
- 7 教職員等の研修

- 1 健康診断
- 2 教職員の休職状況（新規休職者数一覧）

- 1 給与改定
- 2 退職手当

- 1 公務災害等補償
- 2 教職員住宅
- 3 公立学校共済組合
- 4 教職員互助会補助
- 5 教職員の財産形成貯蓄

- 1 保有面積
- 2 文教施設整備等補助金

- 1 校舎の維持、修繕
- 2 校地の整備

3 県立学校施設の整備

- 1 産業教育振興法によるもの
- 2 理科教育振興法によるもの
- 3 高等学校の定時制教育及び通信教育振興法によるもの

- 1 教育研究団体の助成
- 2 教育研究・科学研究の奨励
- 3 教育実践研究の募集

2

- 1 概要
- 2 調査研究事業
- 3 研修事業
- 4 情報処理教育生徒実習
- 5 教育相談
- 6 授業なんでも相談室
- 7 教育資料の刊行・普及事業

- 1 現状と課題
- 2 平成 18 年度の重点的取組状況と成果

- 1 生涯学習推進本部
- 2 生涯学習審議会

- 1 生涯学習推進事業
- 2 学習情報提供事業
- 3 調査研究事業

- 1 県社会教育委員の会議
- 2 社会教育委員の研修

- 1 社会教育主事

- 1 青少年教育
- 2 成人教育
- 3 高齢者教育
- 4 視聴覚教育

- 1 公民館
- 2 図書館
- 3 博物館
- 4 県立社会教育総合センター
- 5 県立英彦山青年の家
- 6 県立少年自然の家「玄海の家」
- 7 福岡県青少年科学館
- 8 県立ふれあいの家
- 9 県立図書館

- 1 現状と課題
- 2 平成 18 年度の重点的取組状況と成果

- 1 文化庁の事業
- 2 県の事業
- 3 福岡県教育文化奨学財団の振興事業
- 4 その他の事業

1 県立美術館

- 1 文化財保護審議会
- 2 文化財の指定
- 3 文化財の管理
- 4 大宰府関連史跡の環境整備事業等
- 5 文化財愛護思想の普及
- 6 埋蔵文化財の発掘調査
- 7 銃砲刀剣類の登録
- 8 文化財保護に対する助成
- 9 九州歴史資料館

- 1 現状と課題
- 2 平成 18 年度の重点的取組状況と成果

1 学校体育指導者の研修

- 1 地域スポーツ振興事業
- 2 競技スポーツ振興事業
- 3 スポーツ指導者の養成・育成
- 4 地域スポーツ環境の整備・充実
- 5 スポーツ施設
- 6 福岡県スポーツ振興審議会

- 1 保健・安全・給食教育
- 2 健康増進特別事業
- 3 健康教育推進事業（性と心の健康相談）
- 4 性教育（エイズ教育）の推進

5 薬物乱用防止セミナー事業

- 1 県立学校児童生徒心電図検査実施状況
- 2 伝染病（インフルエンザ様疾患）
- 3 学校環境衛生

- 1 調査研究事業
- 2 研修事業

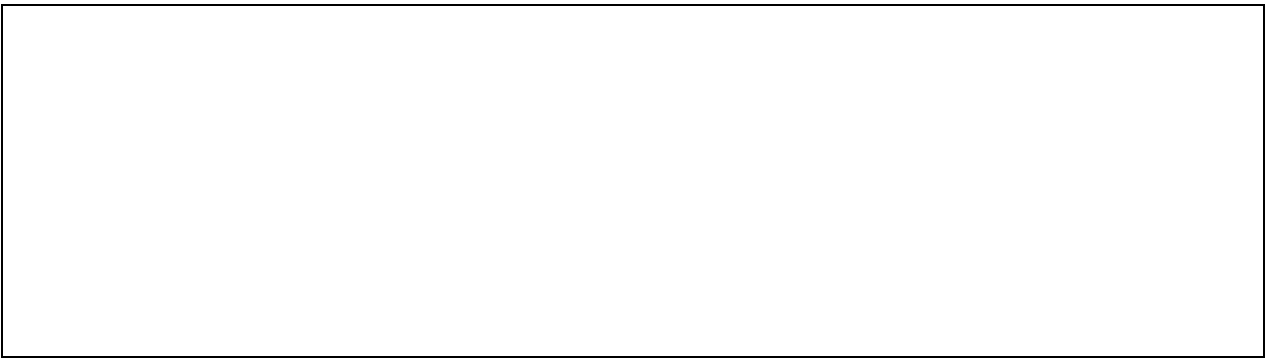
1 福岡県学校保健会

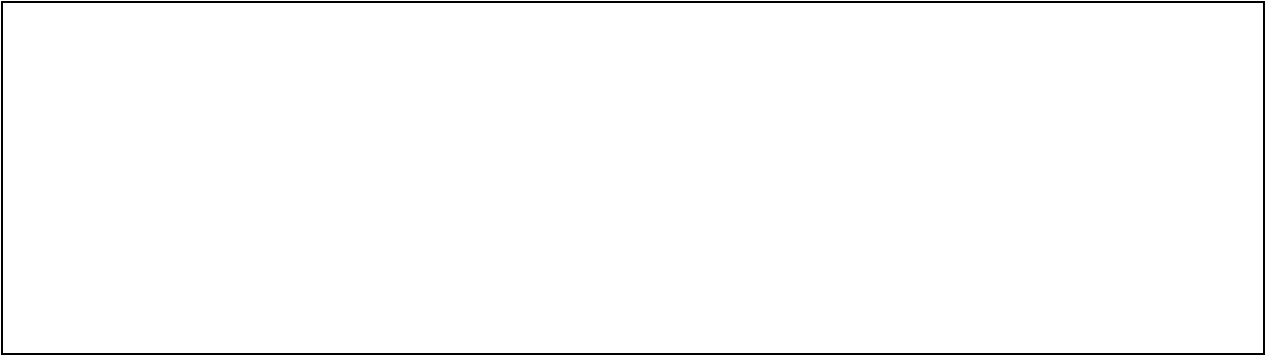
- 1 地域改善対策奨学資金貸与による教育の機会均等の促進の  
過去5年間の貸与状況
- 2 教職員研修事業（学校人権・同和教育関係）

- 1 県費補助事業、国庫補助事業等
- 2 教職員研修事業（社会人権・同和教育関係）
- 3 その他の事業

1 刊行物一覧











[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

















[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]



[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]









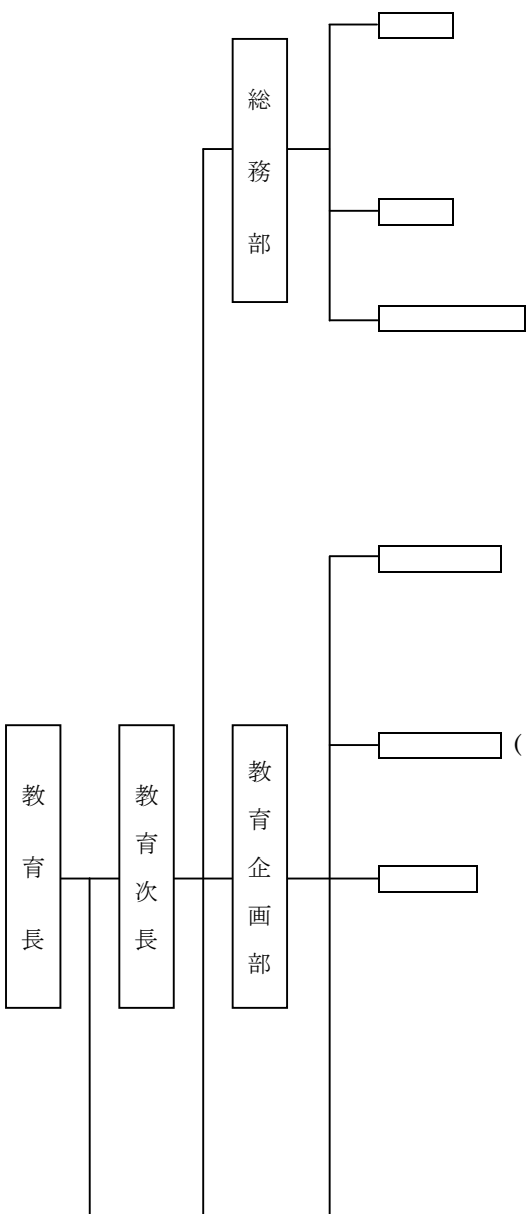










)

理事

教育振興部

[ ]

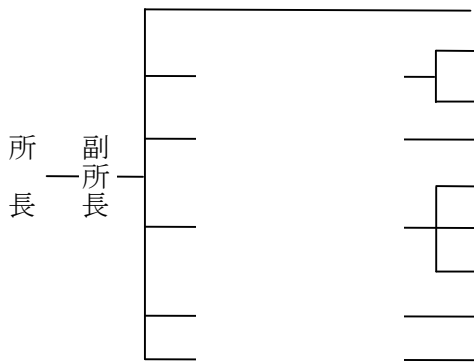
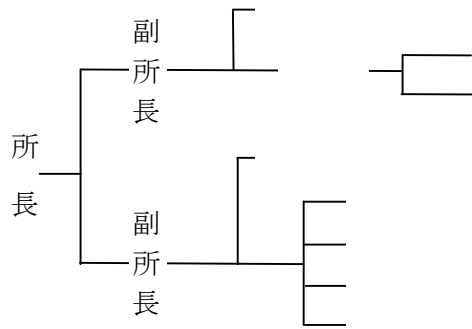
[ ]

[ ]

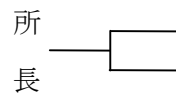
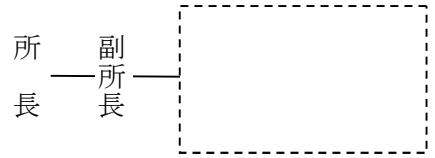
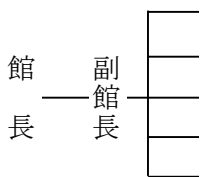
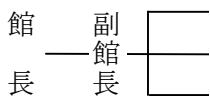
[ ]  
[ ]

[ ]

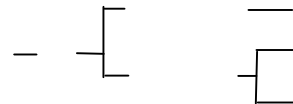
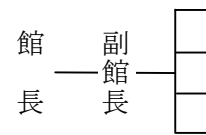
[ ]



所 次  
長 長



所 次  
長 長



学 校 教 育			
			○

	<input type="radio"/>		
	<input type="radio"/>		
	<input type="radio"/>		
	<input type="radio"/>		
国際教育			
	<input type="radio"/>		
情報教育			
	<input type="radio"/>		
環境整備			
			<input type="radio"/>
生涯学習			

	○		
体育・スポーツ			
文化			
	○		
	○		

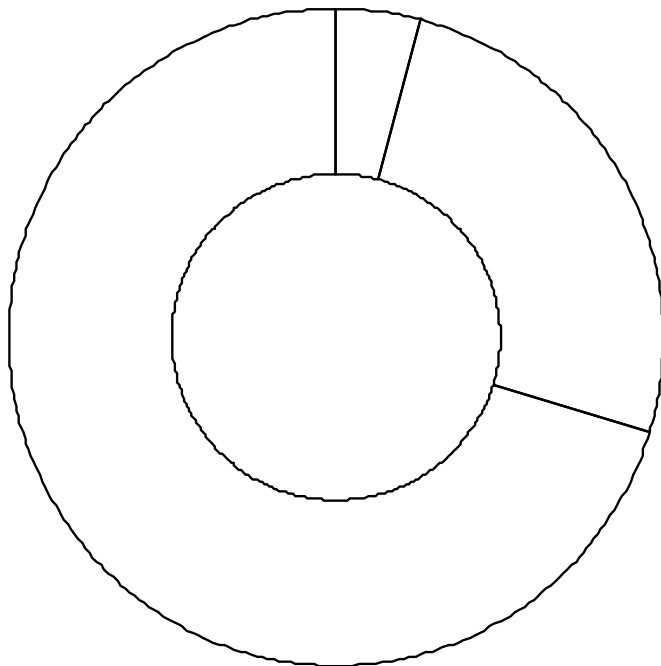
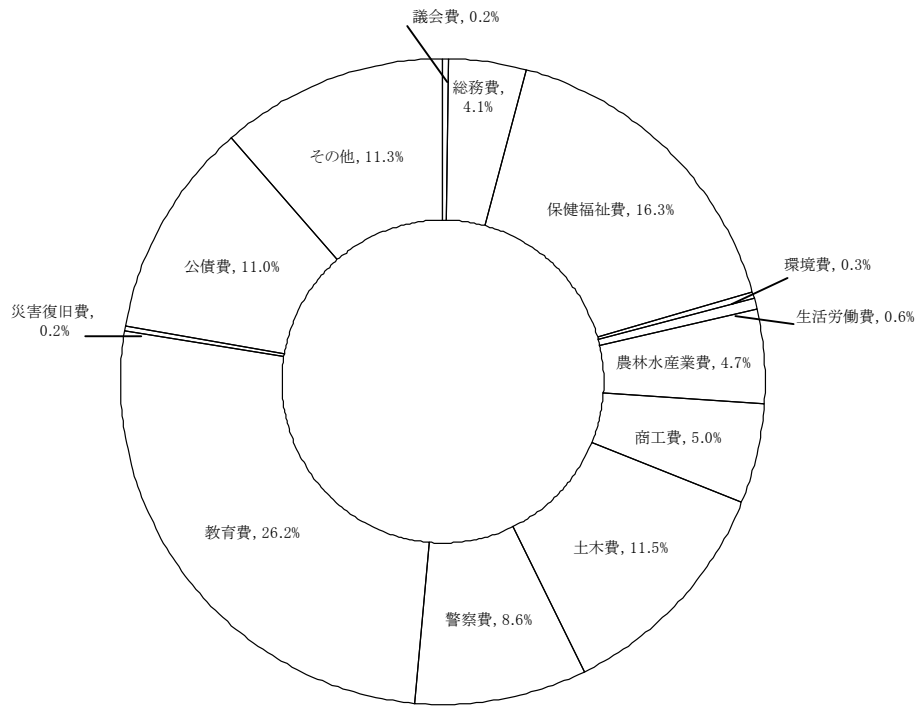






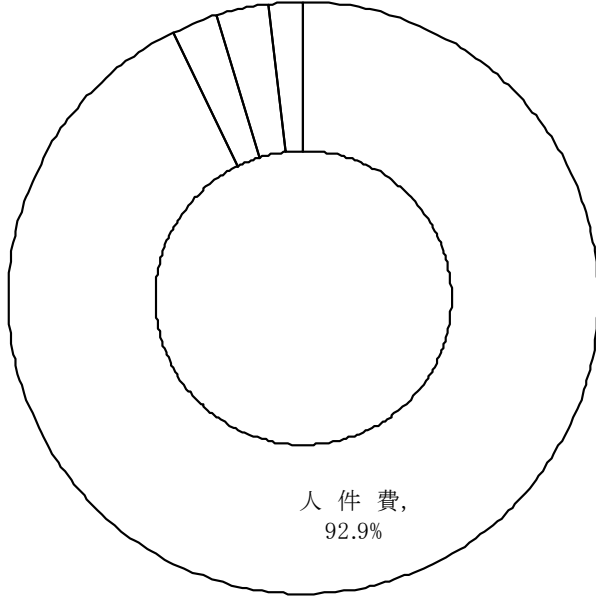


			} }		

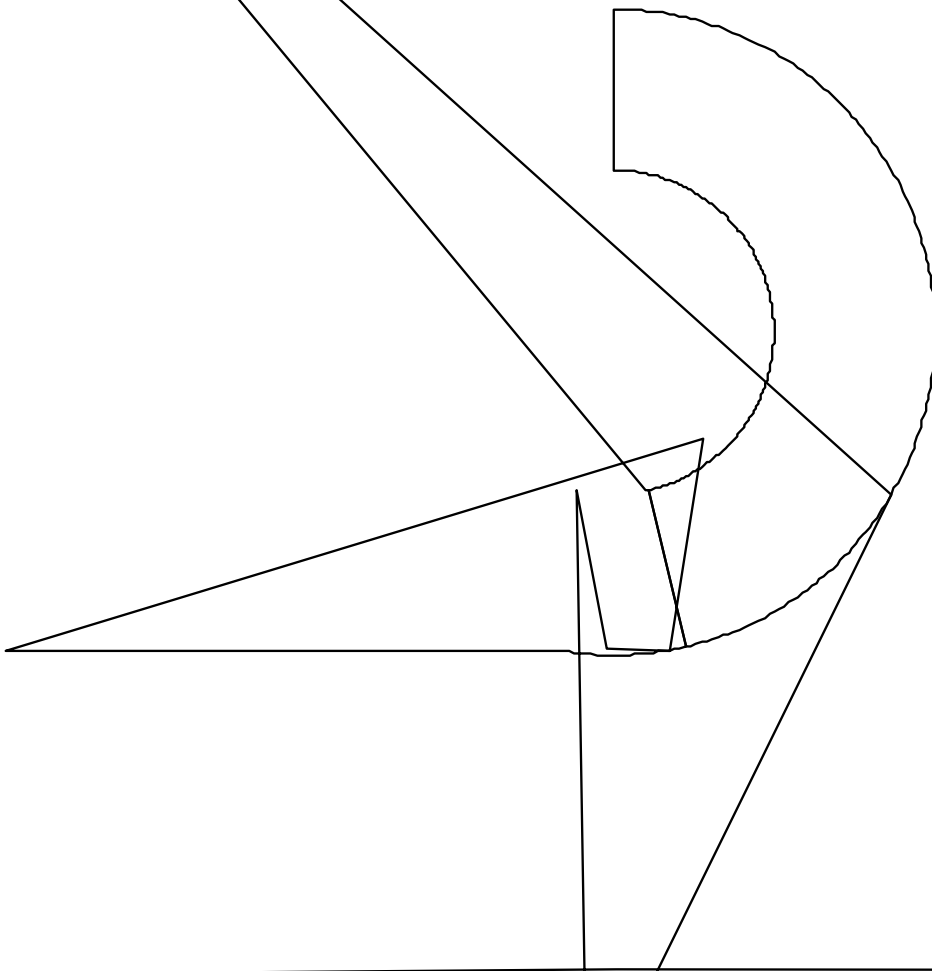


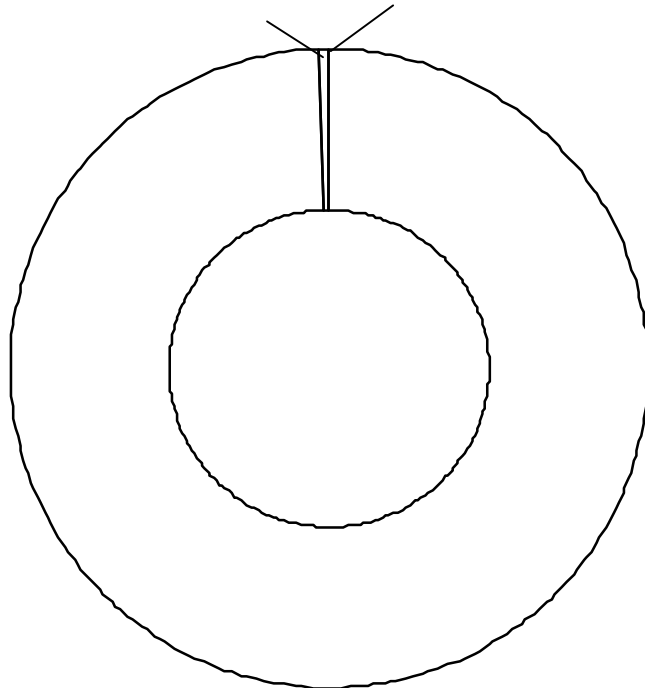
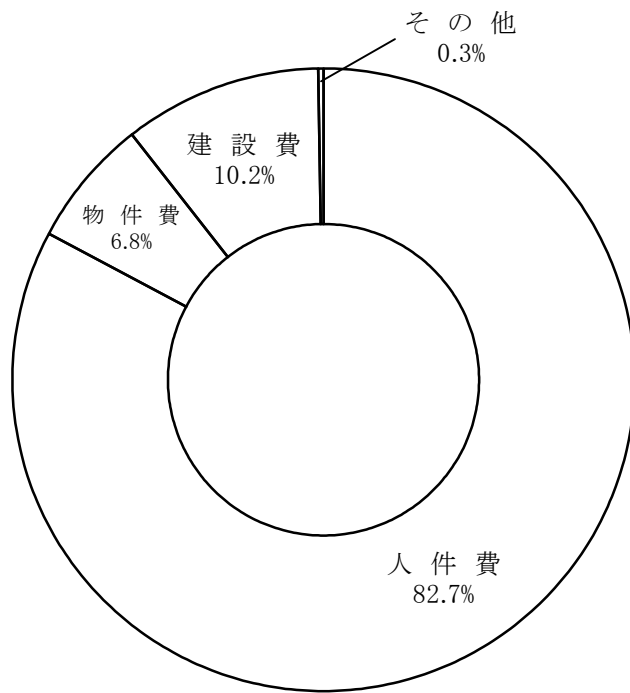
建設費,  
2.8%

その他,  
1.9%



人件費,  
92.9%


















			§	



# 第1章 教育の概要

## 第1節 現状と課題

### 1 小学校、中学校及び幼稚園

## 2 高等学校

## 3 盲・聾・養護学校及び特殊学級等







## 2 幼稚園

表 4 平成 18 年度 幼稚園の設置、就園状況




---

表 5 平成 18 年度 幼稚園関係事業実施状況

新採用者 教員研修				
連絡会				

教育課程に関する研修				
連絡協議会				
専門研修				
人権同和				
研究調査				
諸会議				













表5 平成18年度 類型設置状況(全日制)

普通科					
職業科					

表6 平成18年度 習熟度別学級編成の実施校(全日制)


表7 平成18年度 県立学校関係研修事業

				中学校・県立学校等 新任生徒指導主事
				県立学校生徒指導 専任教員等
				公立高等学校生 徒指導関係教員
				県立中学・高等学 校等進路指導主事
				県立中学・高等学 校等進路指導主事

			県教育センター等	
			県教育センター等	
			県教育センター等	
			県教育センター等	
			県教育センター等	
			県教育センター等	
			ストレスマネジメント	
	(兼社会貢献活動体験研修グループ代表者会議)			
		初任研センター研修(10日間)		

			県内及び近隣の企業	
		11月30日(木)~12月1日(金)		
		7月27日(木)~8月7日(月) 12月25日(月)~12月27日(水) 1月4日(木)~1月5日(金)		





養護学校		}				
		}				
		}				





表7 平成18年度 特別支援教育関係研修事業等










## 第5節 高等学校進学者の受入れ

## 第6節 県立高校教育改革の推進
















## 2 中学生進路相談事業

## 3 道德教育

## 4 生徒指導







## 5 キャリア教育



6 へき地教育


## 7 産業教育

平成 18 年度県立高等学校職業教育担当教員企業研修派遣者一覧



			岡山県立高松農業 高等学校	
			筑波農林研究交流センター	
			兵庫県立教育研修所	
			東京都立農芸高等学校	
			国立オリンピック記念 青少年センター	


科目「ビジネス基礎」におけるビジネスに対する心構えを育成する教材の開発

			イチゴの品種改良及び栽培の実 際
			デジタルカメラを使った3次元計 測による石造アーチ橋(秋月眼鏡 橋)の3次元モデル作成
			知的財産権について
			簿記会計の指導方法について
			専門教育「家庭」に関する研究
			日帰りグリーンツーリズムを主とし た農業経営について
			高齢者介護の在り方






## 9 学校図書館

			エルガーラホール	記念講演 「小学校3、4年生とノンフィクション絵本～『たくさんのおふしぎ』の編集経験から～」 時田 史郎(福音館書店顧問)
			福岡県 教育センター	「情報メディアの活用」(2単位) 「学校図書館メディアの構成」(2単位)
高校部会・研修会			エルガーラホール	
	高校生 同研修 委員会		国民宿舎 めかり山荘	
			宗 像 グローバルアリーナ	
			直方いこいの村	
			大川市 ふれあいの家	
学校司書 研修会			アミカス	「物語の始まりーファナレイ村の語り部はなぜ小学校をドロップアウトしたか」 竹川 大介(北九州市立大学教授)
			福岡県立図書館	「斐川町立図書館の運営～赤ちゃんから高齢者までの図書館サービスと学校図書館への連携支援の取組～」 白根 一夫(島根県斐川町立図書館館長)
			福岡県立図書館	
			アミカス	「ぼけても普通に暮らしたい」 村瀬 孝生(第2宅老所「よりあい」所長)



			受賞校		
			受賞校		
			受賞者		

## 10 統計教育

## 11 情報教育

	県立学校等初任者研修、10年研修	
	小・中経5年研修	
	キャリアアップ講座、スペシャリスト養成講座、リーダー養成講座	
	普通教科「情報」研修会	

12 男女共同参画教育

13 環境教育

14 科学教育推進事業

1

2

1

2


}



## 第 3 章 教 職 員

### 第 1 節 教職員の人事管理

#### 1 市町村立学校教職員定数と人事異動

##### (1) 教職員定数

ア 18年度の条例定数は、表1のとおりである。

**表 1 平成 18 年度 市町村立学校教職員定数比較表**

(人)

区 分	小 中 学 校			養 護 学 校		
	平成 17 年度 条 例 (b)	平成 18 年度 条 例 (b)	差 引 (b) - (a)	平成 17 年度 条 例 (b)	平成 18 年度 条 例 (b)	差 引 (b) - (a)
校長及び教員	22,602	22,611	9	1,181	1,209	28
養護教員	1,157	1,151	△6	33	34	1
学校栄養職員	351	346	△5	11	11	0
事務職員	1,229	1,245	16	66	66	0
寄宿舎指導員				12	12	0
計	25,339	25,353	14	1,303	1,332	29
校長及び教員	142	62	△80	—	—	—
養護教員	0	0		—	—	—
事務職員	0	0		—	—	—
計	142	62	△80	—	—	—
合 計	25,481	25,415	△66	1,303	1,332	29

**表 2 平成 18 年度末 市町村立学校教職員人事異動集計表**

(人)

区 分	退 職	転 任	市郡間 交 流	他局等		休 職	復 職	採 用	校 長 新 任	教 頭 新 任	計
				転出	転入						
小 学 校	438	2,106	466	41	13	16	48	411	97	97	3,733
中 学 校	211	1,152	319	28	10	12	28	175	36	57	2,028
養護学校	37	180	1	0	0	1	6	32	4	7	268
計	686	3,438	786	69	23	29	82	618	137	161	6,029



イ 退職

退職者の状況は表3のとおりである。

**表3 平成18年度末 市町村立学校教職員退職状況**

(人)

区 分	勸 奨 退 職 等		普 通 退 職	計
	定 年	勸 奨		
17年度末(A)	139	245	161	545
18年度末(B)	185	312	189	686
差引(B)－(A)	46	67	28	141

**2 県立学校教職員定数と人事異動**

(1) 教職員定数

平成17年度及び平成18年度における教職員の定数は表1のとおりである。

(2) 教職員の異動状況

平成18年度末及び平成19年度当初における異動状況は表2及び表3のとおりである。

ア 退職者200名のうち定年退職した者は、141名、勸奨退職した者は49名である。

イ 教職員(校長、教頭を除く。)については、1,084名の転補を行った。

ウ 平成19年度当初の教育職員採用状況については、表4のとおり新規採用者48名、県内公立高校等からの採用者5名、小中学校等からの採用者13名、計66名である。

**表2 平成18年度末 県立学校教職員人事異動状況**

19.3.31付退職

区 分	校長	教頭	教諭	養護教諭	実習助手	寄宿舍指導員	事務職員等	計
定 年 退 職 ①	22	4	70		12	7	26	141
勸 奨 退 職 ②	1		32	1	3	3	9	49
普 通 退 職 ③		1	7	1	1			10
退職者合計(①+②+③)	23	5	109	2	16	10	35	200

**表3 平成19年度当初 県立学校教職員人事異動状況**

19.4.1現在

区 分	転 補					採 用				
	中学・中等教育学校	高校	盲聾	養護	計	中学・中等教育学校	高校	盲聾	養護	計
校 長		33	1	3	37		1	3	2	6
教 頭	3	67	3	4	77	1	3		1	5
教 諭	11	719	26	80	836	3	42	6	14	65
養 護 教 諭	1	21	1	1	24		1			1
実 習 助 手		41		2	43					
寄 宿 舎 指 導 員			4	5	9					
事 務 職 員 等	4	141	12	15	172		6		1	7
計	19	1,022	47	110	1,198	4	53	9	18	84

表 1

平成 18 年度 県立学校教職員条例定数比較表

区 分	中 学 校 及 び 中 等 教 育 学 校			高 等 学 校												特 殊 教 育 諸 学 校									県 立 学 校 計		
				全 日 制			定 時 制			通 信 制			計			盲 聾 学 校			養 護 学 校			計					
	18年度 条 例	17年度 条 例	比 較	18年度 条 例	17年度 条 例	比 較	18年度 条 例	17年度 条 例	比 較	18年度 条 例	17年度 条 例	比 較	18年度 条 例	17年度 条 例	比 較	18年度 条 例	17年度 条 例	比 較	18年度 条 例	17年度 条 例	比 較	18年度 条 例	17年度 条 例	比 較	18年度 条 例	17年度 条 例	比 較
校 長	3	3	0	105	105	0	2	2	0				107	107	0	9	9	0	12	12	0	21	21	0	131	131	0
教 諭 (員)	50	38	12	4861	4985	-124	410	408	2	32	32	0	5303	5425	-122	317	327	-10	801	762	39	1118	1089	29	6471	6552	-81
養 護 教 諭	3	3	0	141	141	0	26	26	0				167	167	-0	11	11	0	24	24	0	35	35	0	205	205	0
実 習 助 手				372	383	-11	15	16	-1				387	399	-12	14	14	0	14	14	0	28	28	0	415	427	-12
寄 宿 舎 指 導 員																62	63	-1	116	117	-1	178	180	-2	178	180	-2
教 育 職 員 計 (A)	56	44	12	5479	5614	-135	453	452	1	32	32	0	5964	6098	-134	413	424	-11	967	929	38	1380	1353	27	7400	7495	-95
学 校 栄 養 職 員																7	7	0	10	10	0	17	17	0	17	17	0
事 務 職 員	3	3	0	333	345	-12	39	38	1	5	5	0	377	388	-11	20	20	0	39	38	1	59	58	1	439	449	-10
学 校 司 書				101	101	0	4	5	-1				105	106	-1										105	106	-1
技 術 職 員				9	10	-1							9	10	-1										9	10	-1
小 計 (B)	3	3	0	443	456	-13	43	43	0	5	5	0	491	504	-13	27	27	0	49	48	1	76	75	1	570	582	-12
そ の 他 の 職 員 (C)			0	358	360	-2	17	18	-1				375	378	-3	45	45	0	55	55	0	100	100	0	475	478	-3
総 務 課 所 管 分 計 (B+C)	3	3	0	801	816	-15	60	61	-1	5	5	0	866	882	-16	72	72	0	104	103	1	176	175	1	1045	1060	-15
合 計 (A+B+C)	59	47	12	6280	6430	-150	513	513	0	37	37	0	6830	6980	-150	485	496	-11	1071	1032	39	1556	1528	28	8445	8555	-110

表4 平成19年度当初 県立学校教育職員採用状況

(19.4.1 採用:人)

区 分	新 規	他府県等から	県内公立 高校等から	県内小・ 中学校から	計
国 語	5				5
数 学	12				12
保 健 体 育	5				5
英 語	3		1		4
地 歴 ( 歴 史 )	2		1		3
小・中学部・高等部	10			13	23
生 物	2				2
理 科 ( 化 学 )	2				2
電 気 ・ 電 子	1		1		2
機 械	1		2		3
農 業	1	3			4
養 護	1				1
合 計	45	3	5	13	66

### 3 教職員の服務

「教職員の服務の適正化」を教育施策の一つとして掲げ、教職員に対する服務指導の徹底を図った。

また、「教職員月報メールマガジン」を発行し、教職員の服務管理等について必要な事項を解説するとともに、学校運営の適正化に役立つ情報・資料の提供に努めた。

### 4 分限・懲戒処分

平成18年度中に教職員に対して行った分限及び懲戒処分は次のとおりである。

事 件 別	処分の種類		懲 戒				
	処分の程度	分 限	懲 戒	懲 戒	懲 戒	懲 戒	計
		分 限	懲 戒	懲 戒	懲 戒	懲 戒	計
交通事故		免職	免職	停職	減給	戒告	計
		—	2	—	3	—	5
その他		—	1	2	5	3	11
計		—	3	2	8	3	16

## 5 争訟事件

平成 18 年度中に終結した争訟事件は、次のとおりである。

事件名(事件番号)	事 件 内 容	裁判所名	原告	被告	判決年月日	判決内容	備考
公金違法支出損害賠償請求控訴事件・福岡県違法公金支出返還請求控訴事件 平成 18 年(行ヒ)第 14 号	教員に対する県同教での研修時の給与支出が違法であるとして、当該支出分について知事及び教育委員長に対して福岡県への損害の賠償を求めたもの。	最高裁	県民	福岡県知事及び知事本人	18.9.8	上告受理申立不受理決定	

## 6 免許と資格

### (1) 教育職員免許

平成 18 年度における教育職員免許状の授与件数は次のとおりである。

#### 平成 18 年度 免許状授与件数

件数	916	1,771	2,962	55	77	499	4,261	203	74	10,818	796	11,614			

また、上記授与件数のうち中学校及び高等学校の教科別授与件数は次のとおりである。

#### 平成 18 年度 免許状授与件数

教科別															
中学校	204	300	203	159	73	80	325	267			118				
高等学校	216		288	237	51	92	404	26	286	1	17	(4) 113	318	307	(2) 10

教科別															
中学校			38	2	2										1,771
高等学校	(3) 156	91			3		3	31			243	69			2,962

\* ( ) は実習の教科で内数

(2) 特別非常勤講師

免許状を要しない非常勤講師(以下「特別非常勤講師」という。)の制度は、学校教育の多様化に対応して、免許状は持たない各種分野において優れた知識や技術を有する社会人を教育界に迎え入れるために、昭和 63 年教育職員免許法の改正により創設されたものである。

なお、平成 18 年度の届出件数は次のとおりである。

表 1 平成 18 年度 「特別非常勤講師」の届出状況

学校種	届出事項 (抜粋)	有する専門的な知識・ 技術の資格等	届出の件数
小学校	書写、水泳、合唱、英会話、パソコン、手話、和太鼓、食に関する指導等	書道教室教授、スイミングスクールインストラクター、音楽教室講師、英会話講師、パソコン講師、手話インストラクター、太鼓保存会会員、管理栄養士等	314件
中学校	ハングル語会話、和楽器、コンピュータ、陶芸、調理実習、食に関する指導、茶道等	韓国語研究会主宰、和楽器指導者、コンピュータ講師、窯元、料理研究家、管理栄養士、茶道教授等	136件
高等学校	陶芸、調理実習、病理学、在宅看護、社会福祉、ハングル語会話、英会話、情報処理、エステティック実習等	窯元、調理師、医師免許、看護師、介護福祉士、大学講師、英会話講師、情報処理資格、エステティシャン等	303件
特別支援学校 (盲・聾・養護学校)	臨床応用実習、生理学、衛生管理、言語訓練等	鍼灸開業、大学教授、薬剤師、言語聴覚士免許等	26件

(3) 免許法認定講習

教育職員免許の取得に必要な単位を、大学において修得するのが困難な現職者のため免許法認定講習を開催しているが、平成 18 年度の実施状況は以下のとおりである。

平成18年度福岡県教育職員免許法認定講習一覧表

	免許法施行規則 に規定する科目	開設科目		定員	受講期間	取得できる 免許状の 種類	主催	
		記号	科目名					
教 職 に 関 す る 第 四 科 欄 目	教職の意義等に関する科目 ( (教職の意義及び教員の役割) (教員の職務内容(研修、服務及び身分保障等を含む。)) (進路選択に資する各種の機会の提供等)を含む。)	D1	教師論	1	90	8月24日 8月25日 8月28日	栄養教諭一種 栄養教諭二種	福岡県
	教育の基礎理論に関する科目 (教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想)	A1	教育の歴史と思想	1	150	8月9日 ～8月11日	小一種 中一種 高一種 (工業実習) (家庭実習) 養一種 栄養教諭一種 栄養教諭二種	福岡市
	教育の基礎理論に関する科目 (教育に関する社会的、制度的又は経営的事項)	D2	学校改善とカリキュラム開発	1	150	8月24日 8月25日 8月28日		福岡県
	教育課程及び指導法に関する科目 (教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。))	B1	教育の方法及び技術	1	200	8月16日 ～8月18日		福岡県
	教育課程及び指導法に関する科目 [音楽科指導法]	D3	音楽科指導法	1	90	8月24日 8月25日 8月28日	小一種 小二種	北九州市
	教育課程及び指導法に関する科目 [生活科指導法]	C1	生活科指導法	1	90	8月21日 ～8月23日		
	教育課程及び指導法に関する科目 [道徳の指導法] (1)	A2	道徳教育 I	1	150	8月9日 ～8月11日	小一種 中一種 養一種	北九州市
	教育課程及び指導法に関する科目 [道徳の指導法] (2)	C2	道徳教育 II	1	150	8月21日 ～8月23日	栄養教諭一種 栄養教諭二種	
	教育課程及び指導法に関する科目 [特別活動の指導法] (1)	B2	特別活動の理論と実践的指導力	1	150	8月16日 ～8月18日	小一種 中一種 高一種 (工業実習) (家庭実習) 養一種 栄養教諭一種 栄養教諭二種	福岡県
	教育課程及び指導法に関する科目 [特別活動の指導法] (2)	D4	特別活動の理論と実践的指導力	1	150	8月24日 8月25日 8月28日		

教 職 に 関 す る 科 目	第 四 欄	生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目(生徒指導の理論及び方法)	B3	積極的生徒指導の理論と方法	1	150	8月16日 ～8月18日	小一種 中一種 高一種 (工業実習) (家庭実習) 養一種 栄養教諭一種 栄養教諭二種	北九州市
		生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目(教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法)(1)	A3	教育相談の理論・方法	1	200	8月9日 ～8月11日		福岡県
		生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目(教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法)(2)	C3	教育相談の理論及び方法	1	150	8月21日 ～8月23日		福岡市
		栄養教育実習	A4	栄養教育実習	1	90	8月9日 ～8月11日		福岡県

	免許法施行規則に規定する科目	開設科目		定員	受講期間	取得できる免許状の種類	主催	
		記号	科目名					
小学校・中学校合同	図画工作	D5	図画工作	1	30	8月24日 8月25日 8月28日	小一種	福岡県
	生活	B4	生活	1	30	8月16日 ～8月18日		
	国語 ・ 国語 (国文学(国文学史を含む。))	A5	国語・国語(国文学)	1	30	8月9日 ～8月11日	小一種 中一種 (国語)	福岡県
	社会 ・ 社会 (「法律学、政治学」)	D6	社会・社会(政治学)	1	30	8月24日 8月25日 8月28日	小一種 中一種 (社会)	
	算数 ・ 数学 (「確率論、統計学」)	B5	算数・数学(確率論、統計学)	1	30	8月16日 ～8月18日	小一種 中一種 (数学)	
理科 ・ 理科 (化学)	C4	化学	1	30	8月21日 ～8月23日	小一種 中一種 (理科)	北九州市	

小学校・中学校合同	音楽 音楽 (指揮法)	B6	指揮法	1	30	8月16日 ～8月18日	小一種 中一種 (音楽)	福岡市
	図画工作 美術 (デザイン(映像メディア表現を含む。))	A6	環境を題材としたデザイン表現	1	30	8月9日 ～8月11日	小一種 中一種 (美術)	
	体育 保健体育 (生理学(運動生理学を含む。))	A7	体育 保健体育 (生理学)	1	30	8月9日 ～8月11日	小一種 中一種 (保健体育)	福岡県
	家庭 家庭 (家庭経営学(家族関係学及び家庭経済学を含む。))	C5	家庭 家庭 (家庭経営学)	1	30	8月21日 ～8月23日	小一種 中一種 (家庭)	
	英語 (英語コミュニケーション)	C6	英語コミュニケーション	1	30	8月21日 ～8月23日	中一種 (英語)	
養護	栄養学(食品学を含む。)	B7	栄養学	1	90	8月16日 ～8月18日	養一種	北九州市

免許法施行規則に規定する科目	開設科目		定員	受講期間	取得できる免許状の種類	主催	
	記号	科目名					
教育の基礎理論に関する科目 (盲学校、聾学校及び養護学校の教育に係る、心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想並びに心身の障害のある幼児、児童又は生徒についての教育に係る社会的、制度的又は経営的事項を含む。)(1)	A8	障害児教育の歴史と特別支援教育の実際	1	150	8月9日 ～8月11日	盲学二種 聾学二種 養護二種	福岡県
教育の基礎理論に関する科目 (同上)(2)	B8	特別支援教育について	1	150	8月16日 ～8月18日		福岡市
心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目(1)	C7	(視)視覚障害児の支援	1	60	8月21日 ～8月23日	盲学二種	福岡県
心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目(2)	A9	(養)障害児の心理、生理及び病理：主として肢体不自由児、言語障害を中心に	1	150	8月9日 ～8月11日	養学二種	北九州市



	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	A10	(視) 視覚障害のある幼児、児童、生徒の教育課程と指導法	1	60	8月9日 ～8月11日	盲学二種	福岡県
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	B9	(聴) 聴覚障害児指導法	1	90	8月16日 ～8月18日	聾学二種	
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	C8	(養) 肢体不自由のある子どもの指導法 (姿勢運動、コミュニケーション、摂食、嚥下)	1	150	8月21日 ～8月23日	養学二種	福岡市
	栄養に係る教育に関する科目 ( (栄養教諭の役割及び職務内容に関する事項) (幼児、児童及び生徒の栄養に係る課題に関する事項) (食生活に関する歴史的及び文化的事項) を含む。)	B10	学校栄養教育論 I	1	120	8月16日 ～8月18日	栄養教諭一種 栄養教諭二種	福岡県
	栄養に係る教育に関する科目 (食に関する指導の方法に関する事項)	C9	学校栄養教育論 II	1	120	8月21日 ～8月23日	栄養教諭一種 栄養教諭二種	

## 7 教職員等の研修

### (1) 研修会・長期研修状況

教職員の研修については、教育の各分野、領域、教科など各種別にわたって、県全体としての調和がとれるように企画し実施したが、前年度に引き続き、若手教員の指導力の向上を図るとともに、中堅教員の研修にも力点を置くことにした。

その実施状況は、下表のとおりである。

### 平成18年度 研修会実施

研修会名		実施日		実施場所	参加者数	
市町村立小・中・養護学校	県教育センター	小学校	4月26日、5月31日 6月7日、7月25日 10月25日	福岡県教育センター 県体育研究所	162名	
	県研究所管	中学校	4月26日、5月17日 5月24日、8月8日 10月18日	〃	29名	
県立学校 ※県立盲・聾・養護学校については別途掲載	県教育センター管		4月21日、5月12日、5月26日 8月2日、9月15日、10月6日 11月10日、12月1日、12月15日 1月26日	福岡県教育センター	23名	
	高教主任	校課催		4月3日(赴任前研修)	教育庁行政棟	23名
				6月、10月に2日間(教科別等授業研修)	関係県立学校	23名
				8月28日から8月29日(宿泊研修)	福岡県教育センター	23名
				5月2日(人権・同和教育研修)	人権啓発情報センター	23名
市町村立学校		小学校 中学校	5月30日(1日) 各教育事務所で決定(1日) 6月27日(1日) 各教育事務所で決定(1日)	福岡県教育センター 各教育事務所	230名	
	県立学校		6月27日、9月12日	福岡県教育センター	26名	
市町村立小学校・中学校及び養護学校			県教育センターの指定するキャリアアップ講座を受講(2日以上)	〃	129名	
			公開授業(1日)と研究会への参加(1日)	福岡県教育庁各教育事務所、各学校		
県立学校			6月8日、6月30日、10月31日、11月14日	福岡県教育センター	77名	
10	市町村立小学校・中学校及び養護学校		・県教育センターの10年経験者研修講座を受講(5日) ・社会貢献活動等に参加する各学校で決定(5日) ・各教育事務所における研修(6日) (共通研修、課題別選択研修)	福岡県教育センター 各社会教育施設 各教育事務所	204名	

研修会名		実施日	実施場所	参加者数
10	県立学校	5月10日、5月31日 専門研修当該日3日、9月20日、 10月4日、11月8日、12月6日	福岡県教育センター	226名
		組織マネジメント研修(2日) 10月25日、10月31日 or 11月1日 ストレスマネジメント研修(1日) 10月11日 or 12日	吉塚合同庁舎 各地区で設定	
	市町村立 小・中・ 養護学校	スポーツ健康 課管 5月16日、6月29日、7月26日、 7月27日、7月28日、7月29日、 9月27日、10月27日 校内研修 11日	アクション福岡 各 学 校	8名
		教育事務 所主 管 赴任前研修 合同研修 一般研修	各教育事務所	
	県立学校	校外研修(スポーツ健康課)上段再掲		2名
	市町村立小・中・ 養護学校	授業研修(各教育事務所) 2日間	各 学 校	7名
		校外研修(スポーツ健康課) 5日間	アクション福岡	
	県立学校	校外研修(スポーツ健康課)上段再掲	アクション福岡	2名
	市町村立小・中・ 学 校	校外研修(スポーツ健康課) 3日間	アクション福岡	4名
	県立学校	校外研修(スポーツ健康課)上段再掲	アクション福岡	8名
	市町村立小・中・ 養護学校	各教育事務所が計画する研修期間 (3日間) 市 任 教 頭	各 教 育 事 務 所	166名
	市町村立中学校			
	県立学校	4月25日、1月23日	福岡県教育センター	69名
	市町村立小・中・ 養護学校	各教育事務所が計画する研修期間 (5日間)	教育庁各教育事務所	101名
	県立学校	4月19日、8月2日、8月3日	吉塚合同庁舎	39名
	新任校(園) 長研修会	5月22日、8月18日、10月26日	福岡県教育センター	68名
		新任教頭 研修会		4月27日、8月17日、10月19日
	新任校長 研修会	5月11日～12日 12日 赴 修 会		

研 修 会 名		実 施 日		実 施 場 所	参加者数
指導主事 研修会	福岡県指導主 事 研 修 会	4月13日～14日 9月13日、1月19日		福岡県教育センター	261名
保健主事・新 任保健主事研 修会	県 立 学 校	高等学校、 盲・聾・ 養護学校	5月19日	吉塚合同庁舎	168名
新任進路 指導主事研 修 会	中・養護学校	各教育事務所で決定（2日）		各 教 育 事 務 所	88名
新任学年 主 任 研 修 会	小・中・養護学校	各教育事務所で決定 小学校2日 中学校2日		各 教 育 事 務 所	174名
公立小・中 学校特殊学 級等設置校 管 理 職 研 修 会	小・中学校特殊 学 級 等 設 置 校	福岡・北九州・京築事務所	4月24日	福岡県教育センター	506名
		北筑後・南筑後・筑豊事務所	5月2日		
新任生徒 指導主事 研 修 会	中・養護学校	6月9日 各教育事務所で決定（1日）		福岡県教育センター 各 教 育 事 務 所	48名
事 務 局 職 員 研 修 会	事務局等一般職員研 修 会	8月29日		吉塚合同庁舎	59名
	県立学校事務 職員（基本課 題）研修会 A	12月15日		吉塚合同庁舎	94名
	市町村立学校 事務職員（新規 採用）研修会	4月25日～27日		福岡県教育センター	11名
	市町村立学校 事務職員栄養職員研 修 会	8月30日		吉塚合同庁舎	284名
	市町村立学校 新任主幹 研 修 会	5月22日 10月26日		福岡県教育センター	18名

平成18年度 長期研修派遣状況

研修派遣の種類	派遣先	期間	派遣人員				
			計	小学	中学	高校	その他
産業教育内地留学生 (文部科学省委託)	九州大学	1年	1			1	
科学教育研究室研究生 (文部科学省委託)	福岡教育大学	1年	1			1	
特殊教育内地留学生	独立行政法人 国立特殊教育総合研究所	2月	6	1			5
福岡教育大学 附属学校研修員	附属 福岡小・中学校 久留米小・中学校 小倉小・中学校	1年	36	18	18		
福岡県教育センター 等長期研修員 (県派遣)	福岡県教育センター 福岡県体育研究所 県立スポーツ科学情報センター	1年 2年	54 2	21	17 2	5	10
教職員等中央研修講座	独立行政法人教員研修センター	校長・教頭(11日間)	26	5	4	7	11
		中堅(19日間)	26	11	4	10	1
在外教育施設派遣教員 (外務省・文部科学省)	在外教員施設 (日本人学校等)	2~4年	19	8 (4)	11 (4)		( )は 政令市
教育大学大学院学校教育 研究科修士課程学生	福岡・兵庫・鳴門・上越 教育大学及び県立大	2年	4	1	3	1	
国立大学大学院教育 研究科現職教員派遣	福岡教育大学大学院 及び筑波大学大学院	2年	11	7	3	2	1
長期社会体験研修員	民間企業・福祉施設	3月	26	9	3	10	
		6月	11	6	1	5	1
		12月	11	6	5		
教員海外派遣		短期16日	55	30	15	7	2
教職員派遣研修 (英語担当派遣:6か月・12か月)	イギリス カナダ	6月	2		2	2	
		12月	2		2		

(2) 初任者研修の実施

平成2年度から初任者研修制度を円滑に実施するために、62年度から施行対象の新任教員に対して指導教員による日常の教育活動の指導及び教育センター等における研修が行われた。

3年度からは小学校・中学校に引きつづき高等学校、4年度から盲・聾・養護学校が本実施となった。

ア 対象校及び対象教員

(ア) 対象者は、小・中・中等・高等学校・盲・聾・養護学校新規採用教員(免除者を除く。)

(イ) 対象者は、授業その他の業務を担当しながら、1年間研修するものとしている。

(ウ) 対象者数及び対象者数の内訳は、下記のとおりである。小学校121校、中学校21校、高等学校17校(公立含む)、盲・聾・養護学校8校が実施となっている。

平成18年度主要調査実施状況

区 分		計	左 の 内 訳		
			1人配置校	2人配置校	3人以上配置
小学校	実施校数	121	80	41	0
	対象者数	162	80	82	0
中学校	実施校数	21	13	8	0
	対象者数	29	13	16	0
高等学校	実施校数	17	10(8)	6(6)	1(1)
	対象者数	25	10(8)	12(12)	3(3)
盲・聾・養護学校	実施校数	8	5	3	0
	対象者数	11	5	6	0
合計	実施校数	167	108	58	1
	対象者数	227	108	116	3

\* ( ) 内の数字は県立のみ

イ 実施内容

(ア) 対象教員は、教科・科目を担当するものとしている。

(イ) 対象教員は、指導教員、教科指導員による指導各々年間90時間程度を受けるとともに、年間19日程度教育センター等において校外研修を受けるものとしている。

## 第2節 教職員の健康管理

### 1 健康診断

平成18年度の健康診断の実施状況は次のとおりである。

#### (1) 教職員定期健康診断実施状況

(人)

学校区分		検査区分	在籍者	休職者等	実施者数 ※2
小 学 校			14,874	408	14,234
中学校(中等教育学校を含む)			8,582	280	7,904
高等学校		※1	5,992	144	5,507
特殊教育諸学校	市 立		1,085	46	1,022
	県 立		1,147	41	1,071
計			31,680	919	29,738

※1 高等学校については県立学校のみ

※2 胸部X線検査の実施者数

#### (2) 県立学校職員特別健康診断実施状況

種別	区分	一次検診 受診者数	二次検診 受診者数
調理作業に従事する職員に対する特別健康診断		7名	—
振動工具取扱業務に従事する職員に対する特別健康診断		19名	—
VDT作業に従事する職員に対する特別健康診断		110名	—
重量物取扱業務に従事する職員に対する特別健康診断		12名 (職場調査2校)	—

### 2 教職員の休職状況(新規休職者数一覧)

(人)

学校種別	疾病区分	結核性疾患			精神神経系疾患			その他の疾患			計		
		16	17	18	16	17	18	16	17	18	16	17	18
小 学 校		0	0	0	52	46	65	37	39	55	89	85	120
中 学 校		0	0	0	46	57	48	34	26	24	80	83	72
高 等 学 校		0	0	0	11	12	12	9	14	9	20	26	21
特 別 支 援 学 校 (盲・聾・養護学校)		0	0	0	15	23	9	11	10	7	26	33	16
計		0	0	0	124	138	134	91	89	95	215	227	229

### 第3節 教職員の給与

#### 1 給与改定

(1) 平成18年度分給与改定の概略は次のとおりで、すべて平成19年4月1日から実施された。

##### ア 特殊勤務手当

種別	改定前	改定後	摘要
<b>教育職員の兼務手当</b>	2,880円	2,790円	
<b>夜間定時制勤務手当</b>	給料月額の4% (事務長：2%)	日額340円 (事務長220円)	月額支給→日額支給 人事委員会規則で定める時刻以後に2時間以上業務に従事した場合
<b>通信教育指導手当</b>	2,880円	2,790円	
<b>実習船乗船手当</b>	6,160円	3,000円	
<b>教員特殊業務手当</b>			
緊急補導業務	1,500円	3,000円	
修学旅行等	1,700円	2,100円	
対外運動競技	1,700円	2,100円	
部活動指導	1,200円	1,500円	
<b>補導業務手当</b>	5,000円	200円	月額支給→日額支給

##### イ その他の手当等

種別	改定前	改定後	摘要
<b>扶養手当</b>	5,000円	6,000円	3人目以降の子等に係る手当額
<b>給料の調整額</b>			
1 特別支援学校 教育職員 事務職員等	調整数3 調整数1	調整数2 廃止	管理職手当受給者：1
2 特別支援学級担当教員	調整数3	調整数2	
<b>産業教育手当</b>	給料月額10%	給料月額5%	定通手当又は管理職手当受給者：6%→3%
<b>定時制通信教育手当</b>			
校長及び教頭	8%	3%	
夜間定時勤務者	10%	5%	
昼間定時勤務者	10%	3%	
通信教育勤務者	10%	3%	
<b>へき地手当</b>			
5級地	25%	22%	
4級地	20%	18%	
3級地	16%	14%	
2級地	12%	10%	
1級地	8%	6%	
準へき地	4%	3%	



(2) 平成18年度分の給与構造改革の概略は次のとおりで、すべて平成19年4月1日から実施された。

ア 管理職手当

手当額が定率制から定額制に移行された。

イ 地域手当

県外は国に準じて改定するとともに、県内は福岡市が3.5%から4%に、福岡市を除く県内の地域が2.5%から2.75%へ引き上げられた。

## 2 退職手当

平成18年度の退職手当の支給状況は次のとおりである。

### 平成18年度 退職手当支給状況

区 分	定 年 退 職		勸 奨 退 職		普 通 退 職		合 計	
	人 員	金 額	人 員	金 額	人 員	金 額	人 員	金 額
小 学 校	121	3,461,076,704	217	5,663,412,507	1,247	668,806,897	1,585	9,793,296,108
中 学 校	54	1,499,786,183	80	1,967,496,532	890	394,850,063	1,024	3,862,132,778
高 等 学 校	111	3,077,006,099	39	937,193,433	840	345,362,868	990	4,359,562,400
盲 聾 学 校	9	261,369,075	3	73,689,165	95	28,020,867	107	363,079,107
養 護 学 校	31	876,423,423	22	605,169,256	484	193,372,861	537	1,674,965,540
事 務 局	5	152,282,948	2	64,714,406			7	216,997,354
合 計	331	9,327,944,432	363	9,311,675,299	3,556	1,630,413,556	4,250	20,270,033,287

## 第4節 教職員の福利厚生

### 1 公務災害等補償

平成18年度における教職員の公務災害及び通勤災害の認定状況は次のとおりである。

(1) 平成18年度認定状況

職員区分	災害の 区 分	公務災害		通勤災害		計
		負傷	疾病	負傷	疾病	

(2) 公務災害原因別件数

原因別	災害の区分	常勤職員	非常勤職員
職務遂行中（校内）		123	

### 3 公立学校共済組合

#### (1) 短期経理

平成18年度における福岡支部の短期経理は表1に示すとおりで、収入は18,591,093千円、支出は9,136,792千円となり、当期利益金は9,454,301千円となった。

表1 短期経理収支決算状況

(単位：千円)

区 分	平成18年度	平成17年度	前年度比
(任意継続組合員数)	(540) 人	(555) 人	97 %
共 済 組 合 員 数	34,538	34,646	100
短 期 負 担 金	8,436,595	8,520,140	99
介 護 負 担 金	803,655	801,160	100
短 期 掛 金	8,345,688	8,422,441	99
介 護 掛 金	803,659	801,158	100
短期任意継続掛金	165,603	169,979	97
介護任意継続掛金	19,089	19,745	97
賠 償 金	16,616	13,436	124
そ の 他	188	754	25
合 計	18,591,093	18,748,813	99
法 定 給 付	8,760,896	8,977,750	98
附 加 給 付	213,599	216,065	99
一 部 負 担 金 払 戻 金	152,827	154,637	99
短期任意継続掛金還付金	7,287	6,640	110
介護任意継続掛金還付金	706	724	98
そ の 他	1,477	1,713	86
合 計	9,136,792	9,357,529	98
当期利益金・当期不足金	9,454,301	9,391,284	101

(注) 1 共済組合員数の( )内の数は、任意継続組合員数で内数である。

2 収入金額の負担金及び掛金については、それぞれ福祉財源を含んだ金額である。

(福祉財源 17年度給料分1.65/1000 期末手当等分1.32/1000、18年度 給料分1.65/1000 期末手当等分1.32/1000)

## 短期給付支給状況

区 分	平成17年度		平成18年度		前年度対比			
	件数	金額 (円)	件数	金額 (円)	件数	金額 (円)	件数(%)	金額(%)
療 養 の 給 付	272,056	2,987,455,131	269,585	2,960,928,078	-2,471	-26,527,053	-0.92	-0.90
入院時の食事療養費	3,119	46,519,640	3,127	37,299,096	8	-9,220,544	0.26	-24.72
訪問看護療養費	50	4,666,263	32	3,488,209	-18	-1,178,054	-56.25	-33.77
家族療養の給付	284,019	2,860,216,099	272,566	2,729,005,236	-11,453	-131,210,863	-4.20	-4.81
家族入院時の食事療養費	3,263	58,148,680	3,089	43,832,401	-174	-14,316,279	-5.63	-32.66
家族訪問看護療養費	122	5,426,377	100	6,188,774	-22	762,397	-22.00	12.32
高額療養の給付	1,148	151,658,041	1,143	141,852,336	-5	-9,805,705	-0.44	-6.91
療 養 費	17,825	80,868,912	19,705	90,784,856	1,880	9,915,944	9.54	10.92
家族療養費	7,706	42,891,381	9,207	48,390,274	1,501	5,498,893	16.30	11.36
高額療養費	2,984	274,360,615	3,083	291,472,806	99	17,112,191	3.21	5.87
薬剤 (本人・家族)	248,554	1,132,692,384	245,386	1,114,882,425	-3,168	-17,809,959	-1.29	-1.60
移送料 (本人・家族)	0	0	1	42,931	1	42,931	100	100
家族入院時食事療養費	-6	-114,157	0	0	6	114,157		
出 産 費	406	161,365,199	430	160,130,535	24	-1,234,664	5.58	-0.77
家族出産費	290	94,318,446	270	88,995,870	-20	-5,322,576	-7.41	-5.98
埋 葬 料	32	17,223,783	29	8,431,311	-3	-8,792,472	-10.34	-104.28
家族埋葬料	113	42,992,222	104	25,188,105	-9	-17,804,117	-8.65	-70.68
小 計	841,681	7,960,689,016	827,857	7,750,913,243	-13,824	-209,775,773	-1.67	-2.71
直 営 保 健 給 付	12,578	234,138,499	11,478	236,373,164	-1,100	2,234,665	-9.58	0.95
休 業 給 付	6,180	764,735,379	5,183	772,035,921	-997	7,300,542	-19.24	0.95
災 害 給 付	39	18,188,440	6	1,574,665	-33	-16,613,775	-550.00	-105.07
小 計	18,797	1,017,062,318	16,667	1,009,983,750	-2,130	-7,078,568	-12.78	-0.70
合計 (A)	860,478	8,977,751,334	844,524	8,760,896,993	-15,954	-216,854,341	-1.89	-2.48
家 族 療 養 費	3,121	99,549,897	3,124	103,857,700	3	4,307,803	0.10	4.15
家族訪問看護療養費	0	0	0	0				
出 産 費	402	8,340,753	425	12,960,868	23	4,620,115	5.41	35.65
家族出産費	290	7,209,305	270	9,193,956	-20	1,984,651	-7.41	21.59
埋 葬 料	32	800,000	29	725,000	-3	-75,000	-10.34	-10.34
家族埋葬料	113	2,868,639	104	2,669,848	-9	-198,791	-8.65	-7.45
直営保健家族療養費	109	3,838,200	42	1,358,200	-67	-2,480,000	-159.52	-182.59
傷 病 手 当 金	107	28,622,736	90	22,720,032	-17	-5,902,704	-18.89	-25.98
災 害 見 舞 金	56	15,109,882	24	6,164,038	-32	-8,945,844	-133.33	-145.13
結 婚 手 当 金	385	30,800,000	438	35,040,000	53	4,240,000	12.10	12.10
入 院 附 加 金	2,725	18,926,000	2,741	18,909,000	16	-17,000	0.58	-0.09
小 計	7,340	216,065,412	7,287	213,598,642	-53	-2,466,770	-0.73	-1.15
一 部 負 担 金 払 戻 金	4,853	154,636,500	4,815	152,826,500	-38	-1,810,000	-0.79	-1.18
合 計 (B)	12,193	370,701,912	12,102	366,425,142	-91	-4,276,770	-0.75	-1.17
総 計 (A+B)	872,671	9,348,453,246	856,626	9,127,322,135	-16,045	-221,131,111	-1.87	-2.42

(2) 長期経理

平成 18 年度の収入は、組合員の掛金 18,782,188 千円と地方公共団体の負担金 23,757,898 千円、追加費用負担金 19,453,054 千円、並びに預金利息等を含め収入額は 61,993,512 千円となった。

この収入は、年金財政資金として本部が積立てを行っている。

(3) 保健経理

保健福祉事業に要する経費として、毎月の給料からは短期の掛金のうち 1.65/1000 及び負担金 1.65/1000、期末勤勉手当からは短期の掛金のうち 1.32/1000 及び負担金 1.32/1000 を財源として、人間ドック等組合員の健康保持・増進事業を、次表のとおり実施した。

表 1 平成 18 年度 保健福祉事業実施状況

(単位：円)

事業名	内 容	支 出 額	摘 要
健 診 事 業	生活習慣病対策の一環として、人間ドック、一日ドック、脳ドック及び配偶者ドックを実施し、その経費の一部を補助したほか日頃医療機関に恵まれないへき地に居住する組合員とその被扶養者を対象としてへき地ドックを実施した。また、女性組合員を対象に女性検診を実施し、その全額を補助した。	254,822,683	人間ドック 1,208 人 一日ドック 6,408 人 脳ドック 306 人 配偶者ドック 261 人 へき地ドック 24 人 女性検診 378 人
トータルヘルス	30 歳以上の組合員を対象に健康測定を実施し、その結果に基づき運動指導や保健指導を行い、組合員の健康保持増進を図った。	3,075,024	参加人員 一日型 232 人 宿泊型 156 人
職場の健康づくり支援事業	各所属所で実施される健康づくりに関するセミナー等への講師派遣やセミナー開催に係る費用を助成した。	2,032,930	講師派遣 54 件 講師謝金等補助 13 件
リラックスメンタル健康セミナー	組合員を対象に、心と身体の健康づくりに関するセミナーを県内 4 カ所で実施した。	3,276,000	参加人員 277 人
心の健康相談	組合員を対象に、心の健康問題に関して専門のカウンセラーが相談に応じ、心の健康保持とその増進を図った。	1,008,000	2 医療機関で相談窓口開設 (筑豊地区、筑後地区)
介護講座	組合員又はその配偶者を対象に、要介護者となった場合の対応や心構えについて実技を取り入れた講座を開催し、在宅介護の知識の習得を図った。	2,662,275	参加人員 3 会場 230 人
禁煙セミナー	禁煙を目指す教職員を対象に喫煙の悪影響、禁煙実行の効果的な方法等の情報を提供した。	687,750	対象人員 34 人
教職員ライフプランセミナー	在職中、退職後を通じて充実した生活を実践できるよう、健康・生きがい・家庭経済等の生涯生活設計を確立するために必要な知識や情報の提供を図った。	589,600	さわやかシニアセミナー (50 歳以上) 356 人 あすなるセミナー (50 歳未満) 413 人
D-eye Party	若い世代の組合員に幅広い交流の場を提供し、生活のあり方等の情報を提供した。	981,200	参加人員 218 人

事業名	内 容	支 出 額	摘 要
生涯生活設計 ガイドブック配布	55歳になる組合員に対し、生涯生活設計に必要な知識や情報を提供することにより、将来の生活設計の支援を図った。	788,500	対象人員 830人
指定契約施設 利用補助	組合員及びその被扶養者を対象に指定旅館を県内、県外に開設し、その利用料金の一部を補助した。	31,828,500	県内 大人 10,084人 小人 288人 県外 大人 5,141人 小人 631人
会合利用補助	組合員が福岡支部の施設で食事をおこなった場合にその経費の一部を補助した。	22,062,500	補助人員 16,603人
婚礼施設 利用補助	組合員等が福岡支部の施設を利用して結婚式をした場合、その式場料の一部を補助した。	6,918,000	補助人員 26組
合 計		330,732,962	

#### (4) 貸付経理

平成18年度の一般貸付け、住宅貸付け等の貸付状況は、次のとおりである。

#### 貸 付 金 貸 付 状 況

(単位：千円)

区分	一般貸付	住宅貸付	住宅災害 貸 付	教育貸付	災害貸付	医療貸付	結婚貸付	葬祭貸付	高額医療 貸 付	出産貸付
件数	689件	315件	1件	153件	3件	16件	27件	11件	51件	5件
金額	1,031,191	2,738,899	19,000	345,700	5,000	16,500	46,200	13,700	14,639	1,780

(5) 宿泊経理

平成 18 年度における福岡支部 2 施設の利用状況等は、次表のとおりである。

**各施設の利用状況及び収支状況**

区 分	宿 泊	宿泊外	収 入	支 出	損 益
福 岡 宿 泊 所	23,673 人	203,925 人	784,151 千円	782,873 千円	1,278 千円
北九州宿泊所	19,840 人	106,048 人	447,360 千円	460,704 千円	△13,344 千円

**4 教職員互助会補助**

県及び公立学校共済組合の福利厚生事業を補完している財団法人福岡県教職員互助会に対し、県費補助金 3 億 4,585 万 8 千円を交付した。

**5 教職員の財産形成貯蓄**

勤労者財産形成促進法に基づいて、昭和 59 年度から福岡県教職員の財産形成貯蓄制度を実施しているが、18 年度の加入状況は次のとおりである。

**教職員の財産形成貯蓄加入状況 (件数)**

H19. 3. 31

貯 蓄	年 金	住 宅	計
13,296	8,616	2,653	24,565

## 第4章 学校施設・設備

### 第1節 小・中学校の施設整備状況

#### 1 保有面積

18 5 1

1

表1 小・中学校保有面積及び構造比率の比較

18		771	10,167	283,732	( )	29,095	3,157,166	66,510	3,252,771	6,274	453,138	144,274	603,686
					(%)	0.9	97.1	2.0	100.0	1.0	75.1	23.9	100.0
		348	4,247	136,825	( )	10,056	1,771,725	84,170	1,865,951	892	323,820	54,307	379,019
					(%)	0.5	95.0	4.5	100.0	0.2	85.4	14.4	100.0
17		774	10,067	284,186	( )	29,299	3,152,919	64,925	3,247,143	6,274	449,849	145,423	601,546
					(%)	0.9	97.1	2.0	100.0	1.0	74.8	24.2	100.0
		348	4,242	138,493	( )	10,171	1,785,838	83,143	1,879,152	42	321,899	56,550	378,491
					(%)	0.5	95.0	4.5	100.0	0.0	85.1	14.9	100.0
18		3	100	454	( )	204	4,247	1,585	5,628	0	3,289	1,149	2,140
		0	5	1,668	( )	115	14,113	1,027	13,201	850	1,921	2,243	528

#### 2 文教施設整備等補助金

18

2



表 2

	17						18					
		( )				( )		( )				( )
	12	13,151		2,622	15,773	780,339	2	469			469	31,263
	3	1,316			1,316	77,248	1	732			732	48,795
	9	2,605	1,215		3,820	248,493	8	1,408			1,408	116,357
	4	1,065	405		1,470	119,332						
	3	5,939	595		6,534	293,459	1		5	50	55	5,054
	21	34,195	733		34,928	1,146,146						
	3					26,592						
( )	16	3,015			3,015	117,124	6	4,364			4,364	272,017
	78					734,722	32					383,023
	3					65,862						
	4	398	191		589	26,993	1	200			200	12,120
	1					16,955						
	2	456			456	34,245	1	185			185	14,058
							115					2,417,444
	159	62,140	3,139	2,622	67,901	3,687,510	167	7,358	5	50	7,413	3,300,131
	88					193,600	26					124,144
	88					193,600	26					124,144

## 第 2 節 県立学校の施設・設備整備状況

### 1 校舎の維持、修繕

18 ( )

55

496, 657                      24, 409                      23, 579

### 2 校地の整備

18

### 3 県立学校施設の整備

18

3, 372, 278

252, 999

6, 214, 209

(1)

20    2, 842, 573

1    57, 876

1

1

(

) 3    471, 829

(2)

1    130, 473

1    74, 256

1    48, 270

(3)

12

6, 214, 209

### 第3節 産業教育施設整備及びその他の設備の整備状況

#### 1 産業教育振興法によるもの

(1)

18 13 8 5  
1

表1 高等学校産業教育施設整備事業

( )

		155,164	8,998	146,166	
		216,791	14,181	202,610	
		1,592,464	93,627	1,498,837	
		1,964,419	116,806	1,847,613	

(2)

18 2 17

表2 高等学校産業教育設備整備事業

( )

		30	41,200		41,200	
		6	71,960	25,066	46,894	1/3
		36	113,160	25,066	88,094	

2 理科教育振興法によるもの

18

表3 理科教育整備事業

( )

	129	35,495	16,973	18,522	1/2
	67	27,341	13,074	14,267	
	1	259	129	130	
	42	16,348	7,264	9,084	
	2	233	116	117	
	2	318	158	160	
	6	717	358	359	
	249	80,711	38,072	42,639	

3 高等学校の定時制教育及び通信教育振興法によるもの

18

4

17

表4 定時制及び通信教育整備事業

( )

		1,441		1,441	
		1,441		1,441	

## 第5章 教育研究

### 第1節 教職員の研究活動

#### 1 教育研究団体の助成

18

	350
	350
	200
	50
	50
	1,000

#### 2 教育研究・科学研究の奨励

18

1		
2		
3	( )	
4		
5		

### 3 教育実践研究の募集

15

18

408

3

13


## 第2節 県教育センターの事業

### 1 概要

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

(6)

(7)

## 2 調査研究事業

### 平成 18 年度調査研究事業研究主題等一覧

	18 19
IC	19 20

3 研修事業

(1)

50

(2)

平成 18 年度 基本研修実績(県教育センター主管分)

1			2		
		1			14
		3		2	2
		3		5	4
	2	1		10	9
		1			2
	5	2			2
	10	5			1
		5			2
		1			2
		1			

25

26

5

6

10

11



(3) ( )

125

17

6

4

18

研修分野	講座番号	講座名	主な対象	定員	研修日
	141	L		30	7/21( ) 9/15( )
	142			20 10	7/25( ) 9/20( )
	164			10 10	7/27( ) 7/28( ) 7/31( )
	182			15 5	11/1( ) 11/2( )
	234			15 15	6/20( )
	241			24 16	9/8( ) 9/22( )
	242			20 20	11/1( ) 11/2( )
	243			18 2	11/1( )
	403			30	6/15( ) 6/21( )
	404			20 10	6/15( ) 6/22( )
	408			10	7/7( ) 10/5( ) 11/2( ) 11/21( )
	409			20 20	8/3( ) 8/4( )
	410			20	8/4( )
	512			30	9/8( )
	513			15 5	9/7( )
	607			18	8/8( ) 8/9( ) 8/10( )
	609			20 5	8/24( ) 8/25( )
	610			22 4	7/24( ) 8/9( )

研修分野	講座番号	講座名	主な対象	定員	研修日
	101			40	8/2( ) 9/14( )
	102			40	8/2( ) 9/20( )
	104			20	8/21( ) 8/29( )
	106			30	6/28( )
	107			30	7/26( )
	111			20	6/15( ) 6/21( )
	113			15	6/15( ) 6/22( )
	115			20	8/8( ) 8/9( )
	121			40	8/8( ) 8/9( )
	123			15	9/27( )
	126			10 10	8/30( ) 8/31( )
	131			10 10	6/16( ) 7/24( ) 9/15( )
	134			10	7/13( ) 7/19( )
	135			10	7/14( ) 7/20( )
	136			10	7/14( ) 7/21( )
	144			7 8	7/6( ) 7/13( )
	145			20	8/3( )
	151			20	8/10( ) 8/30( ) 10/27( )
	152			20	7/6( ) 8/3( ) 8/8( )
	153			20	7/7( ) 8/9( ) 8/11( )
	161			10	8/3( ) 8/4( )
	162			8	6/23( ) 10/3( )
	171			30	7/6( ) 9/7( )
	172			18 2	8/3( ) 8/4( )
	173			20	7/27( ) 7/28( )
	175			10	8/3( ) 8/4( )
	223			20 20	6/23( ) 10/20( )
	224			23 15 2	6/21( ) 9/14( ) 10/10( )
	231			30	8/25( ) 10/20( )
	232			30	8/25( ) 10/3( )
	233			18 2	10/18( )

研修分野	講座番号	講座名	主な対象	定員	研修日
	304			15 5	5 5 8/22( )
	401			20 10	20 7/13( ) 7/27( )
	406			20 10	20 11/15( ) 11/16( )
	407			15	15 8/29( ) 9/29( )
	501			48	7/6( ) 7/7( )
	502			25	15 9/26( ) 9/27( )
	504			22 3	10 8/3( ) 8/4( )
	505			22 10	16 8/30( ) 8/31( )
	507	-		10 5	5 7/31( ) 9/11( )
	508			17 9	14 7/24( ) 8/25( )
	509			14 12	14 9/21( ) 9/22( )
	511			4 4	4 9/27( ) 10/24( )
	516			10	6 8/8( ) 8/9( )
	518			15	8/22( )
	601			9	5 4 6/21( ) 6/22( ) 6/29( )
	602			17	8 7/25( ) 8/4( )
	603			20 5	5 10 7/31( ) 8/1( )

32

研修分野	講座番号	講座名	主な対象	定員	研修日
	103			30	6/22( )
	105			20	6/23( )
	112			20	7/13( ) 7/14( )
	114			20	8/3( ) 8/4( )
	122			30	7/6( ) 8/4( ) 10/3( )

131

研修分野	講座番号	講座名	主な対象	定員	研修日
	124			16	8/9( ) 8/10( )
	125			20	7/27( ) 10/20( )
	132			20	6/23( ) 9/11( ) 10/20( )
	133			16	8/3( ) 8/4( )
	143			25	8/30( ) 9/22( )
	146			14	9/22( )
	154			10	7/24( ) 7/27( )
	163			8	7/14( ) 10/11( )
	174			12 4	6/28( ) 6/29( )
	181			50	8/8( ) 8/9( ) 8/10( )
	221			30	9/20( )
	222			30	6/26( )
	225			23 15 2	6/21( ) 7/14( ) 9/29( )
	301			15 5 5 5	8/2( ) 8/3( )
	302			30	6/27( ) 9/7( ) 10/24( )
	303			10 5 5	9/21( ) 9/22( )
	402			20 20 10	8/28( ) 8/30( )
	405			10 10	6/23( ) 9/21( )
	503			30	7/27( ) 8/21( )
	506	F M		10 7 3	8/8( ) 8/9( )
	510			6 6 10	11/1( ) 11/2( )
	517	PIC SB		6 6	7/27( ) 7/28( )
	519			9	8/3( ) 8/4( )
	604			15	7/27( ) 7/28( )
	605			15 5 15	8/21( ) 8/22( )
	606			20 5 5 10	8/10( ) 8/11( )
	608			20	7/27( ) 8/4( )

研修分野	講座番号	講座名	主な対象	定員	研修日
	201			40	6/29( )
	202			40 30 8 2	9/29( )
	203			40	7/7( )
	204			30 8 2	7/13( )
	205			18 12 4 2	6/16( ) 8/3( ) 1/16( )
	206			18 12 4 2	6/16( ) 8/4( ) 1/17( )
	207			18 12 4 2	6/16( ) 8/7( ) 1/18( )
	208			40	8/23( )
	209			40	8/25( )
	210			8 2	8/25( )
	211			20 15 5	7/28( )
	212			20 10 8 2	6/16( ) 8/8( )
	213			20 10 8 2	6/15( ) 8/9( )
	214			30	6/15( ) 8/22( )
	215			30	6/15( ) 8/22( )
	514			10 8 2	7/22( )
	515			10 8 2	7/22( )

研修分野	講座番号	講座名	主な対象	定員	研修日
	191			25	8/19( ) 8/20( )
	192			20 10	8/1( ) 8/2( )
	193			20	8/1( ) 8/2( )
	194	2 3		24	7/26( ) 7/27( ) 7/28( )
	195			8 7	8/23( ) 8/24( ) 8/25( )
	196			7 7 6	8/9( ) 8/10( ) 8/11( )
	197			15	8/17( ) 8/18( ) 8/19( )
	391			5 5 5 5	8/9( ) 8/10( ) 8/11( )

研修分野	講座番号	講座名	主な対象	定員	研修日
	701			20 20	6/13( ) 8/22( )
	702			20 20	6/13( ) 8/22( )

平成 18 年度 専門研修(キャリアアップ講座)実績

		(A)		(B)		(B)/(A) (%)
				90	90	
				5,009	1,619	
				2,201	1,023	
				589	418	
				251	134	
	125	3,398	246	8,140	3,284	240

(4) ( )

平成 18 年度 専門研修(スペシャリスト・リーダー養成講座)受講実績

英語教育スペシャリスト養成講座	14	15
教科指導スペシャリスト養成講座	47	6
学校教育相談スペシャリスト養成講座	29	19
情報化スペシャリスト養成講座		
校内ネットワーク活用コース	10	10
ビジネス情報コース	3	10
ロボット制御コース	6	10
特別支援教育スペシャリスト養成講座		
小・中学校コース	18	10
養護学校コース	21	18
視覚障害教育コース	8	5
聴覚障害教育コース	10	5
	166	108

平成 18 年度 専門研修(リーダー養成講座)受講実績

小学校英語活動リーダー養成講座	20	10
ミドルリーダー養成講座	40	10
情報教育推進リーダー養成講座	13	15
	73	35

#### 4 情報処理教育生徒実習

##### 平成 18 年度 情報処理生徒実習実績

	2	4	150
	1	1	37
	3	5	187

#### 5 教育相談

##### 平成 18 年度 教育相談延べ件数

	2	3	5
	7	17	24
	8	11	19
	40	74	114
	7	5	12
	117	196	313
	2	2	4
	0	0	0
	16	18	34
	57	59	116
	45	65	110
	57	3	60
	358	453	811



6 授業なんでも相談室

(

)

平成 18 年度相談実績(数字は相談件数)

	9	0	2	0	8	19
	87	29	30	2	8	156
	126	3	0	1	14	144
	15	4	8	0	3	30
	20	4	0	0	2	26
	0	0	0	0	0	0
	3	1	31	2	5	42
	0	0	2	6	2	10
	31	6	8	25	2	72
	4	2	3	1	11	21
	38	22	18	2	19	99
	37	15	2	2	16	72
	2	0	0	0	3	5
( )	33	7	8	1	5	54
	36	23	22	11	46	138
	441	116	134	53	144	888

( )

7 教育資料の刊行・普及事業

18

		24
		4
		288
N . 159	先進的情報技術の教材化に関する研究 (Web版)	

# 4

## 第1章 生涯学習の振興と社会教育行政

### 第1節 現状と課題

#### 1 現状と課題

がゆとりとうるおいのある を し、 した を っていくためには、 が にわたって に に り み、 を して な を することができるような の が められている。しかし、 の する ズ、 の の 、そして や の 、 など、 を るいくつかの が じて いる。 は な の ッ ク を るとともに、 と の 、 を にし、 の を すことが である。

また、 の や の などにより、 を り く 々な が して おり、 や の の が されている。

や の を めるため、 と した を うとともに、 と の を し、 となって の を う がある。

#### 2 平成18年度の重点的取組状況と成果

(1) の の

の ズに するとともに、 の を するシステ づくりを し、 かで ある を す「ふくおか 」を 。

としては、 の ッ ク が んだこと、 と した や を えた コ スの で に な の が になったこと、 の が されていることなどがあげられる。

(2) と での の

すべての の である の を めるため、 と しながら、 どもの ズ の を る「ア シ スふくおか 」を 。

また、 の の を るため、 の の や の など の づくりに めるとともに、 と しながら どもの な づくりを した。

## 第2節 生涯学習推進体制の整備

### 1 生涯学習推進本部

の、の に が する で、かである  
を いていくためには、 が にわたり に を して ぶことができ、その  
が に されるような を いていくことが められている。  
の のためには、 で を りながら、 に する  
の に、めることが であり、 では、 5 7、 を とする  
を した。  
には、 の について を るための び を す  
る を する が されている。  
、 び の は のとおり。

、

、 を する の

の する の

14 には、 8 の「」で された を しつつ、  
3 の をもとに、 の の の え と、これを するた  
めの の を らかにした「」を した。

### 2 生涯学習審議会

は、 5 7、 5 13 に  
づき、 に する の な に する を する として した。  
は を2 とする20 の から され、 は において する  
こととされている。

### 第3節 生涯学習の推進

#### 1 生涯学習推進事業

(1) セ  
14、15 に した「 ッ ク 」での を  
けて、 18 は、NPO と の の の り についての を う  
「 セ 」を した。

(2) 「 」の  
8 11 に で した 8 エスティ 「まなび ア ’96」に  
よって まった の への を させるため、 は 11 を  
「 」とした。  
18 は、 で される のイ をイ タ ッ 「まな  
び ッ 」に して ↑すること、 「 」を く PR した。

#### 2 学習情報提供事業

く の の や を するため、 セ タ を に  
と し、 の にめた。

(1) システ の  
な システ の  
の による に する な システ の に けた  
を い、 の ジを し、 を している。

URL: <http://www.fsg.pref.fukuoka.jp/>

(2) の

① ふくおか ッ クによる  
ア ッ ク

セ タ 、 、 の 「 の 」、  
の 、アクシオ 、 、 ス  
ツセ タ 、 の の ある を した。  
イ デ タ ス  
として されたデ タの な を とした。

の が、 できる の び を している  
の

で できる の

イ の な 16 イ 、 ゼオテ の

セ タ が する にかかる の

ウ その の

◆イ

に するイ

◆

「 しい 」  
にかかる な り み を

◆

ガジ の  
がある 、 する 。 、 、 などに  
の などを

◆

ク  
の などに

◆

セ タ の  
の き 、 、 などの を

②

サ ス

③

の し

④

、 、 スタ 、 チ シなどの

⑤

コ における ゼオ の

(3)

①

について な を しながら に じる。

②

の 、 を  
における どもの を に、 にわたる に じる。

### 3 調査研究事業

の に たっては、 の や 、 などが する を し、そ  
の の に って、 の ましい や な を することが である。  
このため、 セ タ では、 の に めてきている。



## 2 社会教育委員の研修

の の にかんがみ、その の と を するために、  
と で、 ック ック び を し、  
の や の たすべき などについて した。

(1) たに された を に の について、  
セ タ で した。

(2) ック の 5 でそれぞれの における や に  
ついて をした。

(3) の をはじめ が に し、 セ タ  
において の に けて を った。( )

## 第5節 社会教育主事

### 1 社会教育主事

(1) の

(18.4.1)

1		27	12	15	16	31	47
		31	12	19	2	15	17
1		11	2	9	1	1	2
		69	26	43	19	47	66

(2) の

(18.4.1)

		ス ツ		セ タ	の	「 の の 」	
	4	3	30	6	5	2	50

(3) による について  
 12 から、 の による をめ、 に  
 を し、 に を う に した。



## 第2章 社会教育の活動

### 第1節 社会教育事業

#### 1 青少年教育

(1) における の や のため、 ども の を とした のとおり した。



平成18年度 少年団指導者研修一覧

	6 11 6 24 7 1 2 9 10 9 10	セ タ セ タ そぴあしんぐう	455
	7 9		19
	6 3 6 30 9 10	え る ア セ タ 「 」	129
	5 28 6 11	ふれあいの ふれあいの	48
	6 25	セ タ ッシ クかわら	38
	6 24	ふれあいの	25
	10 7 8 11 5 12 3 1 27 28	の 「 の 」 の 「 の 」 の 「 の 」 の 「 の 」	233

(2) ア の の 、 を し、 の と の を するため、 と し、9 17 セ タ において の 150 が し て 、 、 を した。 イ デ を として 、 が う の デ として、 の それぞれの を かして、 の を った。

「クク キキ ウィ クエ」	福岡県立社会教育総合センター	7 8 9 12 2 3	106 117	り うちわ り シアタ イキ グ ス り どんぐりの	
「き い」 in ささぐり		8 19 20 10 14 15	98 56	がま り たこ り し り ヂイ カッシ	
グサ タ		7 16 10 8	27 40	クシ ッ (おこし テ り)	
どもの カ		11 12	500	め り の の うどん り がま り ふれあい さな おもちゃ	
ツキ グ	の	5 27 28	124	1 2 コ ス き ツキ グ	
ツキ グ		11 3 4	109	1 2 コ ス の と ツキ グ	
のつどい			10 503	り	
ふれあいキ		7 1 8 31	13 617	キ ガ 、 テ	
ウイ タ エスタ in ひこさん		I 1 13 14 II 1 27 28 III 2 10 11	45 63 50	あそび スキ 、 そり 、 び キ のつどい	
“き い” in ひこさん		I 7 22 23 II 10 14 15 III 2 3 4	73 45 52	での 、 での 、 での 、	

ア チ		8 26 27	59	ク イチ ゲ キ アイ
Let's チ ジ ティアセ		6 10 11	29	ク エ シ コ ス ッキ グ クセッシ
「 」		7 30 8 8	30	、 、 での キ アイ 、
アクティ		I 8 19 20 II 10 7 8	25 46	I 、 クシ ッ 、 ク エ シ の II イ テイスティ グ ぶどうジ ス リ、
やまびこの セカ スク in	の		307	8:00 15:00 が の 、 な 15:00 17:00 タイ で、 々な 、 ク 19:00 22:00 の 、 キ のつどい ※ タイ と の は、 の が
ス ティア		I 6 10 11 II 8 21 22 III 9 23 24 IV 10 21 22 V 11 18 19	46 58 32 24 29	I ティア II III IV V
		11 28 29	54	「 に められるもの」 「 の 」 「 の の について」

 キ (シ) ) 」シズ	福 岡 県 立 少 年 自 然 の 家 「 玄 海 の 家 」	「 」 5 3 5 「 」 8 19 20 「 」 12 9 10	90 の た め 64	【 キ 】 イキ グ、 【 キ 】 き、キ アイ、 カ 【ウイ タ エステイ 】 り、ジ かるた、つき、 キ アイ
み を え る ど も の 「 to キ 21」		I 6 9 12 II 8 8 10 III 9 11 14 IV 10 26 29 V 11 29 12 2 VI 11 14 ( オ ) 11 19	5 5 7 5 4 4 79	がみられる を にし たシズキ。 キ、 カ、カッタ、ッ、 、り、ステツア、 ツ、さをりり、 との、スキ、
ども ククたいけんinおしま、 じのしま」		( ) 6 24 25 ( イ ) 7 30 8 5 ( ) 9 9 10	20 20 20	あそび カ での との グ による り、き、
のある どもたち の 「“ き い ” inげんかい」		I 8 26 27 II 11 4 5 III 2 17 18	43 28 27	のある どもたちを にしたキ。 き、カ、クエシ 、ケキづくり、
ども ティアサ ク 「タイ グ」		I 6 17 18 II 10 21 III 2 17 18	34 5 22	チ、カ、キ、 ッグ り、り、 のある ども との
「 ふれあい カ de り 」		9 24	20	カ り
ティアサ ク げんかい エコク 「シ アキ 」		9 30 10 1	40	シアの づくり、 づくり、 きをつくり、への をう。 キ、キ アイ、
「 ( ) 		I 10 7 8 II 11 5 III 12 3 IV 1 27 28	51 58 68 59	ども や の どもサク の を し、 に ざした ども の や どもサク び の を り、 の に する。

## 2 成人教育

(1)

の につ ける において、 を たす として、 な  
 の を るための の な を った。 1.4  
 ア

5 11

95

イ

7 18 7 19

73、51

ウ

7 3

67

エ

4 19

15

オ

アシ テ シ

6 5、6 19、6 26、7 4、7 11

31、32、31、30、30

カ

カウ セ

10 2、10 30、11 1、11 20、11 27、12 4

39、40、37、34、37、35

キ

ク  
 6 24、9 16

18、14

ク

6 1、7 21、8 18、10 20、1 22

13、10、12、9、9

ケ

セ

140

コ

セ

73

サ

セ

8 10

74

(2)

①

として から における をもつ を に、 を し、 のとお  
り にわたる に じた。

「 おや 」 (092-947-3515)

9 21 21 9 び

※ 2 の は み

1,233

② ア シ スふくおか

「すべての の 」である を するため、 の が となり、  
の の を る に り むとともに、 への を った。

ア 100

イ

のア ケ







↑  
げな  
↑  
げな

(3) PTA

ア PTA

PTAの  を るため、PTA  を のとおり した。

平成 18 年度 PTA 指導者研修会実施状況

				な 
PTA 	10 29		523	「、 ども へ えたこと、 として として と して」
	2 17	セ タ	350	「 くために まれてきたのだ から」
	11 19		1100	「 の しい 」
	10 15		900	「 どもの づくり した の 」
	1 27	セ タ	693	「こそ、 なからだの り、 な の りを」
	11 26	みやこ せ タ	420	「 もっと  を ろう」
PTA 	9 10	セ タ	222	PTA を に、PTA の り や の し、 の な を る を える。
PTA 	6 16		450	PTA を させる ための り や の を える。
PTA 	10 23	セ タ	90	PTA を に、 の り や の など する を える。

イ PTAの

ひびきが

(4)

しいコ ティの や ある をめざし、 の と の 、  
にめた。

ア

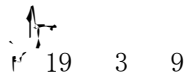
20の が され、 をはじめ な について、その ための  
を した。

イ

2 が され、 な の に けた を した。

ウ の

の な を <sup>84</sup>に き や に を え、あるいは を して の  
々に かけ、 るい いのあるまちづくりを するため、 の の 、 を  
った。


  
19 3 9

  
43 び で 1、 び で 2。  
いっぱいコ ク

### 3 高齢者教育

(1) ふくおか

9 まで を してきたが、 10 からは、これらの を  
させた「ふくおか 」を した。この は の 、 した  
ズに するとともに の つ や を かす のシステ づくり  
を するもの。

 は、 40 、 は60 、 は60 の  
である。

また、 の のため を っている。これは に 、 、  
で や を していただく である。



ア

		び		
	セ タ	58	づくり 66 エ タ テイ 66	5 24 12 13
		35	コ ス 1 2 49	6 10 1 27
	セ タ	43	すこやか 45 は 45 の 45 45	6 26 3 26
	セ タ	47	40 40 ↑ <sup>4</sup> 40	6 21 11 29
	ふれあい セ タ	35	46 46 48 52 46	5 25 2 22
	カ ズ セ タ セ タ			
		51	38 38 38 38	6 14 11 22
		38	51 51 ソコ 51 51	5 10 2 21
		63	39 はがき 39 ソコ 39 ガ ズ グ 39 39	5 10 11 29
		36	63 50 87 50 64 60 51	6 16 2 2
		40	59 69 59 65 63	6 1 3 8

		び			
	セ タ える ア	44	58 58 58 58 58 58	を ぶ 58	5 16 11 28
		52	み かせ 60 60 60 60 60	づくり 60	5 18 11 30
	う き は う き は	50	64 64 64 ソコ	ダ ス 64 64	5 17 11 29
		36	50 50 50 と 40	A50 B50	5 11 11 30
		38	えたい らしの 「 の し になろう」 57 の と 57 な と で せに らすために 56 が き、 が き、 63 らしに かす おりがみ 54		8 25 1 19
	セ タ	44	51 51 51 " 51 51	クダ ス 51	7 4 1 23
		54	55 62 47 74		5 27 11 29
		48	51 48 59 と 56		5 25 11 29
ふくおか コス ス	イ イ ツ カ イ コ テイ セ セ タ	65	60 " 60 60 コ ス 63 び 60		5 25 2 8
		55	74 74 60 ク エ シ 74 74 ちぎり 74 67		4 20 1 25
		37	52 52 52 52 はがき 52 52	ものづくり 52	5 24 10 4
	く セ タ の	44	38 38 38 38 ソコ 38		6 28 11 29

#### 4 視聴覚教育

(1) イ  
の、びに するため、セ タ に イ  
を いている。

ア

、など で できる、など で  
できる、その 々な の を している。  
18 における の は、16 イ 1,359、テオテ 2,409  
、DVD58、3,826 となった。 を む

イ

、などの や ども、などの をはじめ、  
グ に し、の を った。

ウ

の に するチ シを、などに した。ま  
た、「ふくおか ッ ク」に などを し、の  
の を った。



県内視聴覚センター・ライブラリー設置状況

	イ				
〒811-2402	イ セ タ		3350-2	24 4 (092-947-3514)	
〒811-2402	セ タ		3350-2	23 12 (092-947-3514)	65
〒803-0813	セ タ		4-1	50 11 (093-561-3131)	
〒814-0006	イ セ タ		3-10-1	43 5 (092-822-2889)	”
〒838-0068 ( )		セ タ	イ 873-3	50 4 (0946-2-9500)	1 4
〒816-8510 ( )	セ タ		2-2-1	47 1 (092-501-2211)	
〒818-0057 ( )	イ		1-9-3	51 2 (092-918-3535)	” ”
〒832-0045 ( )	イ		87-1	52 9 (0944-73-8111)	” ”
〒839-0862 ( )	イ		970-1	53 10 (0942-38-7116)	”
〒820-0041 ( コ ティセ タ )	イ		14-67	53 7 (0948-22-3274)	”
〒816-0831 (ふれあい セ タ )	イ	6	24	57 4 (092-575-4121)	” ”
〒824-0005 (コス イ )	セ タ	1	9-3	2 8 (0930-25-3336)	”

## 第2節 社会教育施設

### 1 公民館

(1) の により  
 における の は のとおりである。

**表1 政令市・市・町村別公民館数（総数 375 館）**

					なし ( )
	7	144	2	153	1
そ の の	18	92	6	116	2
	53	46	7	106	2
	78	282	15	375	5

17 10 1 85

(2)

(18 の な )

ア 57

9 7 ( ) 8 ( )

セ タ

かごしま セ タ 8

163

8 、 、ア クシ 、

イ 51

8 3 ( )

858 ックス  
、 、シ ジウ

ウ

	2 15	ウ エ と ば た	340	(5 ) 、
	1 31		35	、
	10 25	うきは く の	107	、 、
	9 28	セ タ	132	、 、
	3 9		38	、 、
	10 12		86	、 、

エ

と  
19 2 9 ( ) 539  
セ タ

オ

の  
「ねっとわ く」( ジ) ( 3 )  
「 」 90 ジ  
の 「 の 」 ジ

2 図書館

公共図書館の設置状況

※ は により なる があります。 ( 18 4 1 )

												18
	33	-	RC	11,214	276	646,107	( ) ( )	9:00 19:00 9:00 17:00	-			71,096
	54	-	"	4,502	350	435,576	( ) ( )	9:30 19:00 9:30 18:00				140,000
	13	1	"	936	68	157,311	( ) ( )	9:30 19:00 9:30 18:00				
	13	-	"	2,015	343	156,951	( ) ( )	9:30 19:00 9:30 18:00				
	12	-	"	1,536	132	203,035	( ) ( )	9:30 19:00 9:30 18:00				
	14	-	"	2,014	122	139,177	( ) ( )	9:30 19:00 9:30 18:00				164,779
	5	1	"	806	13	20,401	( ) ( )	9:30 19:00 9:30 18:00				
	37	-	"	24,120	775	1,110,999	( ) ( )	10:00 19:00 10:00 18:00				
	1	-	"	335	34	61,029		10:00 18:00				
	1	-	"	630	54	68,688		10:00 18:00				
	1	-	"	600	48	69,263		10:00 18:00				
	1	-	"	562	55	86,729		10:00 18:00				
	1	-	"	450	34	64,810		10:00 18:00				
	1	-	"	453	59	72,705		10:00 18:00				
	1	-	"	512	66	65,009		10:00 18:00				
	1	-	"	480	50	65,678		10:00 18:00				
	1	-	"	590	33	73,747		10:00 18:00				
	-	1	"	511	65	84,151		9:00 17:00				3,646
	17	-	"	2,203	120	291,686	( ) ( )	9:30 20:00 9:30 18:00				27,503
	17	0	"	4,320	103	333,113	( ) ( )	10:00 20:00 10:00 18:00	1	47,606		76,326
	0	1	"	1,579	54	62,457		10:00 18:00				
	0	1	"	100	17	14,979		9:00 17:00				
	0	1	"	992	120	94,349		10:00 18:00				
	0	1	"	569	30	84,895		10:00 18:00				
	13	0	"	2,382	159	140,009	( ) ( )	10:00 19:00 10:00 17:00				8,615

												18
	14	-	"	2,124	85	193,934	( ) ( ) ( )	10:00 17:00 10:00 20:00 10:00 18:00				} 36,391
ちくほ	5	0	"	1,341	91	42,010	( ) ( )	10:00 18:00 10:00 17:00				
	6	0	"	687	21	55,666	( )	10:00 18:00				
	3	0	"	192	16	24,409	( )	9:00 17:00				
	0	1	"	43.19	13	6,734	( )	9:00 17:00				
	8	3	"	2,034	161	156,507	( ) ( ) ( )	9:30 18:00 9:30 20:00 9:30 17:00	1	30,243	9,107	
	8	0	"	2,873	102	203,634	( ) ( )	10:00 18:00 10:00 20:00			12,000	
	1	1	"	1,635	197	119,619	( ) ( )	10:00 19:00 10:00 17:00			10,502	
	1	-	"	968	34	47,605	( ) ( )	9:30 17:30 9:30 17:00			3,850	
	1	-	"	1,100	150	85,723	( ) ( )	10:00 18:00 10:00 17:00	1	12,043	6,557	
	-	-	"	69	12	13,614	( ) ( )	9:00 19:00 9:00 17:00			1,183	
	11	0	"	1,817	48	161,089		10:00 18:00			20,227	
あさくら	6	1	"	1,196	35	103,527		10:00 18:00	1	12,775	8,161	
はき	2	1	"	300	41	39,187		10:00 18:00			2,577	
	8	1	"	1,277	48	92,451	( )	10:00 20:00			6,063	
	4	-	"	1,513	134	108,769	( ) ( )	10:00 19:00 10:00 18:00			7,303	
	13	1	"	1,600	96	241,211		10:00 18:00	1	28,623	24,312	
	6	-	"	315	10	75,740		10:00 18:00	1	20,814	7,600	
	2	1	"	1,184	70	119,892		10:00 18:00			8,045	
	15	0	"	1,586	50	204,372	( )	10:00 18:00 10:00 20:00	1	18,336	16,200	
	23	-	"	2,213	36	287,323	( )	10:00 18:00 10:00 20:00	1	28,245	26,820	
	25	-	"	2,632	201	314,761	( ) ( )	10:00 20:00 10:00 18:00	1	44,244	30,000	
まどかびあ	17	0	"	1,418	88	227,956	( ) ( )	10:00 18:00 10:00 19:00	1	20,430	29,000	
	5	1	"	1,608	141	180,074		10:00 18:00			18,048	



												18
	19	1	"	1,485	97	218,409	( ) ( )	10:00 18:00 10:00 19:00	1	70,024		16,683
	9	-	"	1,695	40	213,921		10:00 18:00	0	0		19,620
みやま	6	4	"	2,033	141	162,539	( ) ( )	10:00 18:00 10:00 17:00				8,000
	10	0	"	2,000	27	174,450	( )	10:00 18:00 10:00 20:00	0	0		20,200
	1	0	"	1,119	49	117,322	( )	10:00 18:00 10:00 20:00				8,885
	15	0	"	1,657.39	52	112,797	( ) ( )	10:00 18:00 10:00 20:00				15,678
	2	0	"	825	44	64,679		10:00 18:00				6,048
	6	2	"	1,096	16	114,235		10:00 18:00				9,500
	3	0	"	707	100	49,585		10:00 18:00 10:00 17:00				6,088
	4	0	"	1,931	65	158,073	( )	10:00 18:00 10:00 19:00				138,35
	5	-	"	2,150	-	182,613		10:00 18:00				22,000
	6	-	"	736	57	92,064		10:00 18:00 10:00 17:00	2	6,500		15,000
	0	2	"	637	32	44,194		9:30 18:00				2,000
	4	0	"	3,590	222	120,505	(7/1 8/31のみ)	10:00 19:00 10:00 20:00				17,760
サ アイ	1	4	"	786	89	80,769	(7/21 8/31)	10:00 18:00 10:00 20:00				6,181
	4	0	"	1,432	124	83,045	( )	10:00 18:00 10:00 20:00				7,000
	6	-	"	1,266	70	97,147	( ) ( )	9:30 18:30 9:30 17:00				6,032
めくば る	6	0	"	1,531	100	113,739	( ) ( )	10:00 17:00 10:00 19:00				12,000
	7	-	"	1,247	43	80,572	( ) ( )	10:00 17:00 10:00 19:00				14,520
	1	2	"	300	31	56,274		10:00 17:00				5,472
	3	1	"	1,243	60	44,423	( ) ( )	10:00 18:00 10:00 17:00				3,600
	5	1	"	997	72	56,193	( ) ( )	10:00 18:00 10:00 17:00				4,500
	5	1	"	390.6	35	25,742	( ) ( )	10:00 20:00 10:00 17:00				2,000
	23	-	"	1,982	66	297,974	( )	10:00 17:30 10:00 20:00	1	24,128		22,500
みやこ	4	0	"	676	41	62,134	( )	10:00 18:00	1	1,114		5,700

												17
みやこ	5	0	〃	835	50	84,597	( )	10:00	18:00	1	5,240	5,800
みやこ	6	1	〃	1,562	100	63,862	( )	10:00	18:00			9,100
	3	1	〃	345	20	73,527		9:00	17:00			4,232
げんきの	1	1	〃	297	26	23,146		10:00	18:00			3,000
ちくほ	6	0	〃	1,341	91	36,361	( ) ( )	10:00	18:00 10:00 17:00			9,420

※ については、 のみ 。ただし は で 。

### 3 博物館

#### 博物館の設置状況

( 18 7 3 )

	—
みやこ	みやこ
ア ジ ア	
( )	
	の
	( )
	ヶ
	4
( ) の	の

#### 4 県立社会教育総合センター

(1)

18 は のとおりである。

#### 平成 18 年度 主催事業実施状況

		7 18 ( ) 7 19 ( )	73 51
	の	7 3 ( )	67
アシテシ	び の 、	6 5 ( ) 6 19 ( ) 6 26 ( ) 7 4 ( ) 7 11 ( )	31 32 31 30 30
カウセ	に する び で	10 2 ( ) 10 30 ( ) 11 1 ( ) 11 20 ( ) 11 27 ( ) 12 4 ( )	39 40 37 34 37 35
ク	び	6 24 ( ) 9 16 ( )	18 14
	セ タ の 、	6 16 ( ) 2 23 ( )	17 19
① づくり ②		6 1 ( ) 7 21 ( ) 8 18 ( ) 10 20 ( ) 1 22 ( )	13 10 12 9 9
きる を む どもの セ	( )、 ども 、ア シ ス、 どもの の PTA NPO ティア	12 5 ( )	182
てア イザ セ	てア イザ 、 て( )グ	6 5 ( ) セ 9 7 ( ) 9 15 ( ) 10 5 ( ) 10 13 ( ) セ	98 51 79 37 42

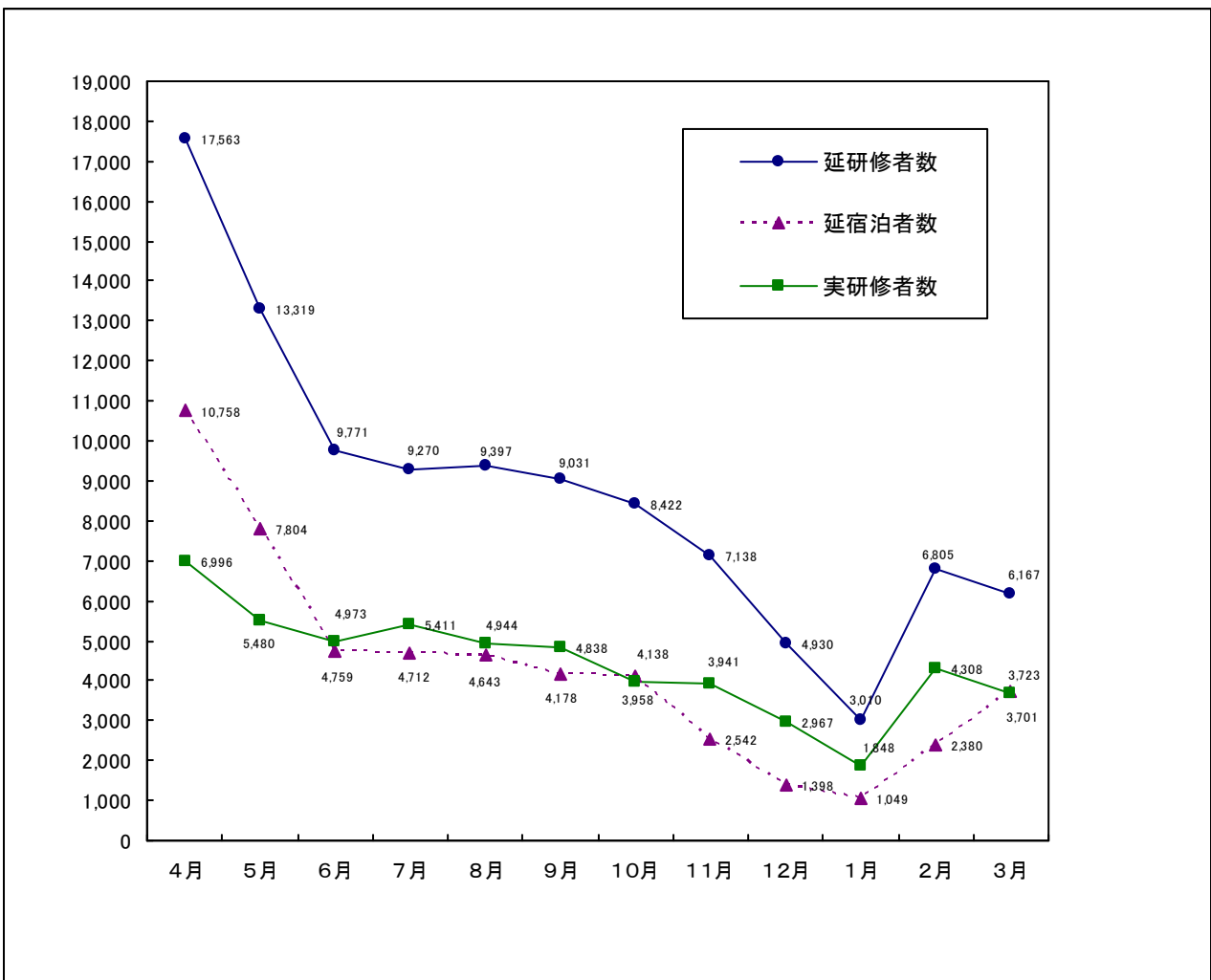
セ	び の ダ	9 9 ( )	140
セ	び	3 9 ( )	73
N P O セ	び NPO	8 10 ( )	74
「きい」inささぐり	のある とその ティア	8 19 ( ) 20 ( ) 10 14 ( ) 15 ( )	98 56
	1 6 ティア	7 8 ( ) 9 ( ) 12 2 ( ) 3 ( )	106 117
子どもの カ	び の を とした ( )	11 12 ( )	500
グサ タ		7 16 ( ) 10 8 ( )	27 40
	に している び を に している	9 17 ( )	154
25	び	5 19 ( ) 21 ( )	432
相家庭 庭教 談育	「おや」 092-947-3515	から までの 9:00 21:00 (21:00 9:00は と で ) ただし、 2 の を く	

(2)

18 の は 339 、 は 320 であるが、これを と のとおりである。  
ア

延研修者数	延宿泊者数	実研修者数	延研修者数	延宿泊者数	実研修者数	1		
						延研修者数	延宿泊者数	%
53,365	52,084	104,823	1,228	339	320	305	158	50

イ



5 県立英彦山青年の家

(1)










平成 18 年度 主催事業実施状況

ツキ グ		( )	( )	
ツキ グ	11	( )	( )	
のつどい				
Let's チ ジ ティアセ		( )	( )	
ス ティア		( )	( )	
		( )	( )	
		( )	( )	
	10	( )	( )	
	12	( )	( )	
アクティ		( )	( )	
	10	( )	( )	
ふれあいキ		( )	31 ( )	
“ き い ” in ひこさん		( )	( )	
	10	( )	( )	
		( )	( )	
「 」		( )	( )	
ア チ		( )	( )	
ウイ タ エスタ in		( )	( )	
		( )	( )	
		( )	( )	
やまびこの セカ スク in				
	11	( )	( )	

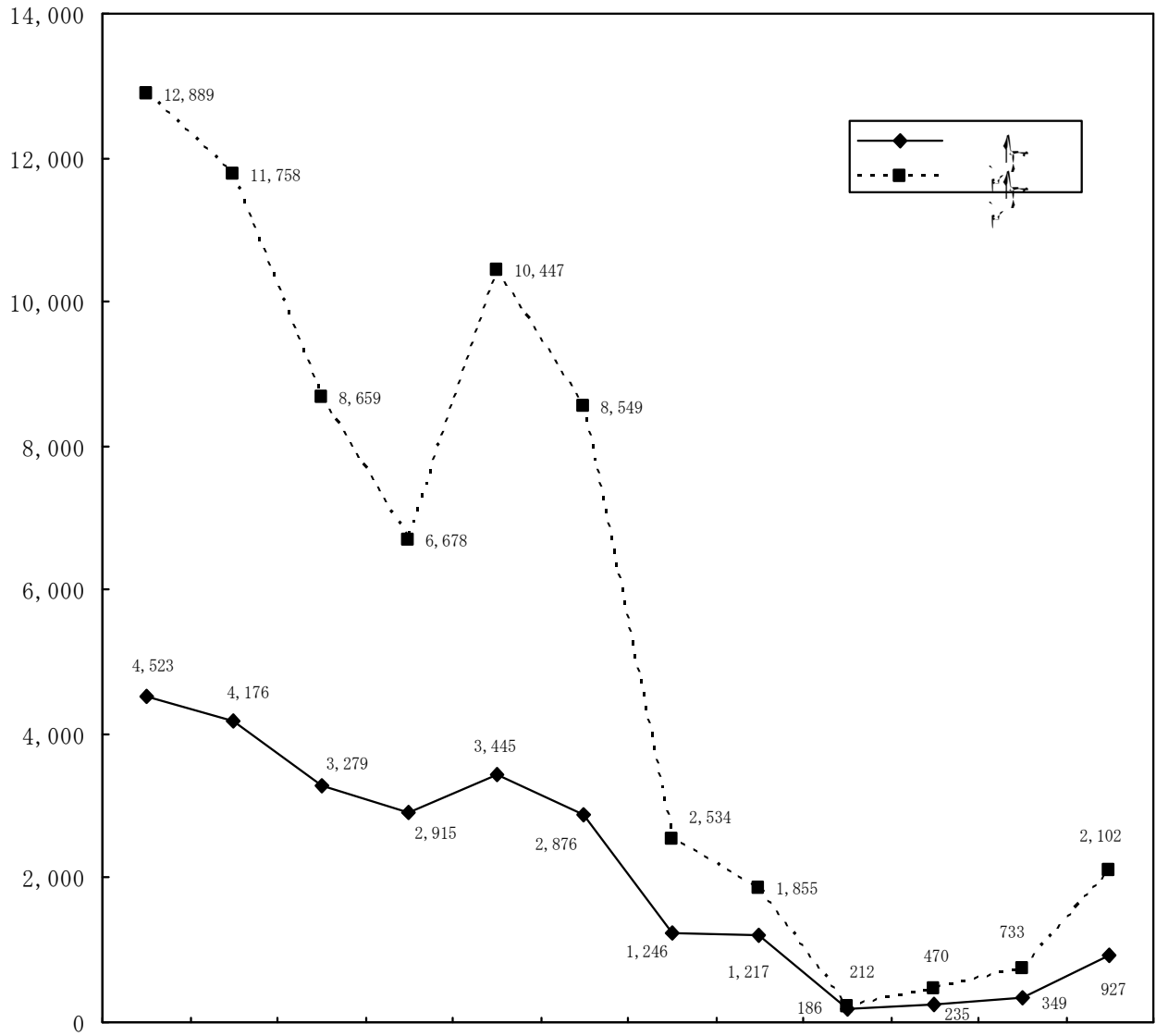
(2)

19 3 31 までの は、2,802,043、である。

ア

						1		
								
25,374	41,512	66,886	332	340	349	191.7	122.1	35.2 %

イ





6 県立少年自然の家「玄海の家」

18 の は、 で378 、 53,386 、キ で39 、 5,542 である。

(1)

18 の び は、 のとおりである。

平成 18 年度 主催事業実施状況

参 加 者 体 験 事 業	キ シ	キ	5 3 ( ) 5 ( )	2 3	90
		キ ( )	8 19 ( ) 20 ( )	1 2	193
		ウイ タ エステイ	12 9 ( ) 10 ( )	1 2	64
	み を え る ど も の 「 to キ 21」	I	6 9 ( ) 12 ( )	3 4	5
		II	8 8 ( ) 10 ( )	2 3	5
		III	9 11 ( ) 14 ( )	3 4	7
		IV	10 26 ( ) 29 ( )	3 4	5
		V	11 29 ( ) 12 2 ( )	3 4	4
		VI	1 11 ( ) 14 ( )	3 4	4
		オ	11 19 ( )	1	79
	「 ク ク ども おおしま たいけん in じのしま」		6 24 ( ) 25 ( )	1 2	20
		イ	7 30 ( ) 8 5 ( )	6 7	20
			9 9 ( ) 10 ( )	1 2	20
	のある どもたちの 「 “ き い ” in げんかい」	I	8 26 ( ) 27 ( )	1 2	43
		II	11 4 ( ) 5 ( )	1 2	28
		III	2 17 ( ) 18 ( )	1 2	27
	ども ティアサ ク 「 タ イ グ」	I	6 17 ( ) 18 ( )	1 2	34
		II	10 21 ( )	1	5
III		2 17 ( ) 18 ( )	1 2	22	
「 ふれあい カ de り」		9 24 ( )	1	20	
「 げんかい エコク ティアサ ク 」 シ アキ		9 30 ( ) 10 1 ( )	1 2	40	
「 の オ ズ」		10 21 ( )	1	153	

指導者養成事業	「 の ティア	5 27 ( ) 28 ( )	1 2	22	
	「 イ 1	I	10 7 ( ) 8 ( )	1 2	51
		II	11 5 ( )	1	58
		III	12 3 ( )	1	68
		IV	1 27 ( ) 28 ( )	1 2	59
「		1	627		
地域との連携	「 セカ スク ク DAYS」 の	6 28 ( ) 6 30 ( )	2 3	142	
	「 セカ スク ク Week」	5 31 ( ) 6 2 ( )	2 3	75	
	「ふるさと 」	10 11	4	20	

(2)

18 の は 318 、 25,761 が を した。 は のとおりである。

ア

25,761	55,790	30,188	408	318	281	175.4	87.7	108.2	54.1

①

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
	2,965	2,089	3,461	4,799	2,453	3,172	1,869	1,026	601	637	327	2,182
	7,371	5,801	7,489	9,657	5,781	6,746	4,421	1,742	1,198	1,562	671	3,351
	4,652	3,650	3,848	4,836	3,185	3,770	2,337	729	584	925	344	1,328

②

						その	
	90	59	33	129		97	408
	6,554	6,355	1,395	6,682		4,785	25,761
	25.4	24.7	5.4	25.9		18.6	100.0

イ キ の

6 1 から 9 30 まで 1,491 を し、27 、 1,279 がキ を した。

1,279	2,842	1,563	27	115	109	24.7	24.7	14.3	14.3

## 7 福岡県青少年科学館

(1)

は、24にされ、5にしたのであり、のへのをめ、かなとにちたをするためにしとのいをしのをい、のにすることをとしてされたものである。そのは、200のをすると23mのに254をするタウとでされている。

については7の「」コ、8のりコ、9の「にはたらく」コ、10の「」コ、11の「チディアシステ」、12の「コタ」コのをっており、タウについては17にをつた。これらのをしてののやをするなどのにめている。

(2)

18はのとおりである。

平成18年度 主催事業一覧表

展 示 活 動	「なるほど むし」	7	15	9	3	69,650
	「の ツ」	2	17	4	8	33,156
	「ふしぎ」	4	22	5	21	18,717
	「ひらめき」	12	9	1	8	8,237
	「の」	9	16	9	24	3,087
	「」	10	7	10	22	8,910
	「をつめるの」	1	18	1	28	4,040
科 学 教 育 普 及 事 業	サイ エ ン ス 教 室	を を べよう	4	2	10	147
		なきをろう				
		の				
		づくり				
		べよう と				
		ふしぎ ウオ タ				
		、ア カ のふしぎ				
		の				
		ツ のふしぎ				
		のふしぎを ろう				

科学 教育	エ ン ジ ニ ア 工 房	な あき					
		くるくるア シ					
		ソ カ					
		ス ズ シ					
		ダ ク		5	3	8	97
		イ サ					
		び					
普 及	パ ン コ ン 教 室	キ ッ ズ ソ コ I					
		キ ッ ズ ソ コ II		7	2	33	
事 業	チ ジ		4	3	131	9,083	
	おもしろサイエ ス エア			11	4	3,918	
			5	3	4	318	
			6	10	4	1,000	
	ティア		9	10	2	48	
			5	3	18	3,141	

	どもゆめ	の たんけん の たんけん		5 9	30 44
--	------	------------------	--	--------	----------

天文 教育 普 及 事 業			4	2	8	248
			9	11	4	576
			4	3	12	709
	イ イ タ ウ		4	11	11	1,660
				5	1	213
	ティア		10	11	5	10
	と の ベ		7	12	2	594
				7	2	149

(3) タ ウ

タ ウ は のとおりである。

学 習 番 組	ほ し と お と も だ ち オズのまほうつかい		4 7
	ジ の ッ ク と の だいぼうけん		7 3
	た ん け ん		4

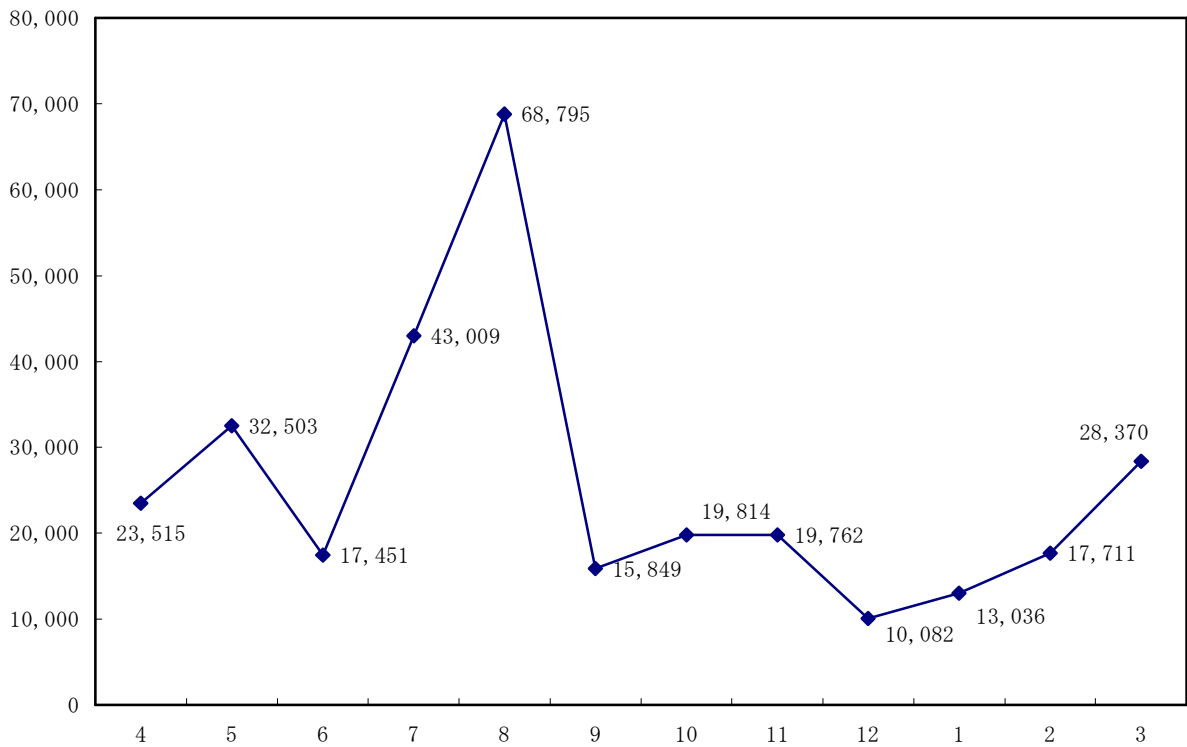
(4)

2 5 1 の 、 19 3 31 までの は、4,149,592 であり、  
18 の は のとおりである。

ア

					1
	133,709	176,188	309,897	25,824	1,043
	43.1%	56.9%	100%		

平成 18 年度 青少年科学館入館者数推移グラフ



8 県立ふれあいの家

2 「ふれあいの」、3 「ふれあいの」、4 「ふれあいの」、7 「ふれあいの」をした。

18 の は のとおりである。

平成 18 年度県立ふれあいの家

	ふれあいの		ふれあいの		ふれあいの		ふれあいの			
	1,727	3,061	3,740	6,775	4,710	8,729	7,147	13,078	17,324	31,643

9 県立図書館

(1) 17.9.8 19.9.7 10.2 〇

			H17. 9. 8 H19. 9. 7
〃	カ		H17. 9. 8 H19. 9. 7
			H17. 9. 8 H19. 9. 7
〃		P T A	H18. 7.19 H19. 9. 7
	〇		H17. 9. 8 H19. 9. 7
〃			H17. 9. 8 H19. 9. 7
〃			H17. 9. 8 H19. 9. 7
〃			H17. 9. 8 H19. 9. 7
〃			H17. 9. 8 H19. 9. 7
〃			H17. 9. 8 H19. 9. 7

(2)

は 々の の であり、 する に えるなど、 の  
 な を う として、 の と が と くなってきている。  
 このため、 の をはじめ、 ア スサ ス、 の や  
 ティア の に、めている。  
 14 においては、 どもの を するため、 や 、 ティア  
 の び の となる ども の を った。  
 また、イ タ ッ による の や ッ ク の により、  
 をはじめとするサ スを し、 からは、 を し なる サ  
 スの を った。

(3) の

①

	16	17	18
	501,718	521,823	542,743
	30,868	32,828	34,163
ど も	60,574	63,894	67,924
	593,160	618,545	644,830
	25,570	26,571	27,382
セ ッ	268	991	1,636
	618,998	646,107	673,848

②

		16	17	18
雑 誌		10,283	10,581	10,458
		5,502	5,786	6,144
	ど も	136	144	147
		15,921	16,511	16,749
新 聞		276	279	280
		225	226	230
	ど も	1	2	2
		502	507	512
		20	20	20
		3	3	4
		16,446	17,041	17,285

③

18

No.		イ ク
1		3
2		3
3		65
4		10
5		6
6		1
		88

(4)

①

	16	17	18
	313,675 (1,104)	324,767 (1,120)	374,047 (1,281)
	284	290	292

による を に した。また、 の も めた。 ※ は 1

②

		16	17	18
		53,809	58,367	62,965
	ど も	8,957	9,665	10,473
		62,766	68,032	73,438
( を む )		39,128	44,734	50,285
	ど も	13,874	14,510	14,776
		53,002	59,244	65,061
( を む )		100,373	118,927	137,705
	ど も	56,054	59,173	60,564
		156,427	178,100	198,269

録 音 図 書	( )	455	458	461
	( )	2,113	2,074	1,984
	( )	12,103	12,648	12,456
		37	29	27
	( )	189	264	306
	( )	1,106	1,741	1,985



		16	17	18
	( )	8,175(うち 486)	9,162(うち 697)	9,564(うち 872)
		1,145(うち 255)	1,330(うち 283)	1,771(うち 467)

		23	18	16
		32,560	29,710	30,770

③ ア ス

		16	17	18
		9,629	7,821	8,769
		2,299	1,224	1,207
	ど も	663	739	944
		12,591	9,784	10,920
		6,904	6,705	8,132
		875	637	589
	ど も	748	700	439
		8,527	8,042	9,160
		163	215	724
		158	11	13
	ど も	0	0	0
		321	226	737
F A X		982	542	707
		26	57	82
	ど も	16	6	47
		1,024	605	836
E		290	379	728
		89	85	188
	ど も	13	4	26
		392	468	942
ウオ テッ		582	551	673
		0	1	1
	ど も	0	1	1
		582	553	675
		18,550	16,213	19,733
		3,447	2,015	2,080
	ど も	1,440	1,450	1,457
		23,437	19,678	23,270

(5) 18

①

		10 28	「はるかな を えて の 」	41	
		10 14	「 で するというここと」	39	
		10 29 11 11	ジ ス あなたも がとれる セ タ	24	
		11 9	ジ ス セ ウイ		
		10 28 11 4	ども ども イ ア		
		11 3	イ ア		
		11 4 11 25	「ことばってこんなに い のための 」 NHKア ウ サ	べ52	
		11 12	「 にタイ ス ッ 」	26	
	ソコ	10 18 10 24	「 し く ろ う ソコ 」	21	
		11 18 11 21	「 ソコ で を ろ う」	27	
		1 13 ( ) 1 16	「イ タ ッ で ベ 」	37	
		2 3 2 7	「デジタ カ 」	33	
		7 7 7 14	に する の 「 」 イ ス クタ	べ98	
	公共図書館等職員研修		11 15	の が の 「 の 」	25
			11 29	の が の 「 サ ス の 」	12
9 30 )			の	48 (28 )	
公共図書館等職員研修		6 28 30 7 5 7 12 6 8 12 13 15	の	28 (20 )	

		12 8	「 における について」 「 どり む 」	66 22
「子どもと読書」研修会	ス サ	5 15 5 29 6 12 6 26 7 10	み かせ、ス テ グについての び	41 (198)
	ス サ	9 4	「もっと のための」 NHKア ウ サ タ	20 (128)
		9 25 10 16 11 6 11 20 12 10	ア スについての 、 び に ついでの 、	
	ス サ	9 4	「もっと のための」 NHKア ウ サ タ	15 (82)
		7 3 9 4 10 2 10 30 11 27 12 18	ことばの についての 、 び	
	テ ス コ ども	6 27	「 ども の さと ども 」	45 ティア
テ ス コ ちゃんと ( )	9 21	「 ックスタ は 」 NPO ックスタ かおり	31 ティア	
	3 3	「 の から」 「 に えて」	46 25 ティア	

②

	12 3 ( )	「どうぶつと 」 あべ	301
40	6 24 ( )	テ 1「 の と の デジタ と さん と の から」 さん 「『ふるさと 』を して」 「 ア が る の 」	に のある 77
	11 18 ( ) 11 19 ( ) 〃	( ) 「 ( 「 ( 「	」 」 」

③

1 2	7 4 7 20 9 5 9 28	「 〃

④

10 17 11 12	「 する の から 」	2 コ
2 15 2 20	「 き ア カイ でよみがえる 」	ア ク ス
3 20 5 13	「ア デ セ の 」	2 コ

⑤

No. 59 60 61

⑥

	6 20 22 6 27 30 9 13 15 9 20 22 9 27 10 4 5 10 25 26 10 31 , 11 2 11 7 9 1 24 26	カウ タ	35 (10 )
	7 21 22 7 26 28 8 29 30 10 3 27	カウ タ の	( 19 35 )
	7 25 8 12	3	
	8 3 12	3	
10	8 1 5 8 8 9 8 13 8 15 19 8 21 26	カウ タ	( 18 81 )

第1節 現状と課題

1 現状と課題

2 平成18年度の重点的取組状況と成果

(1)

(2)

(3)

(4)

## 第2節 子どもの文化普及事業

### 1 文化庁の事業

(1)

--

(2)

--

(3)

--



(4)

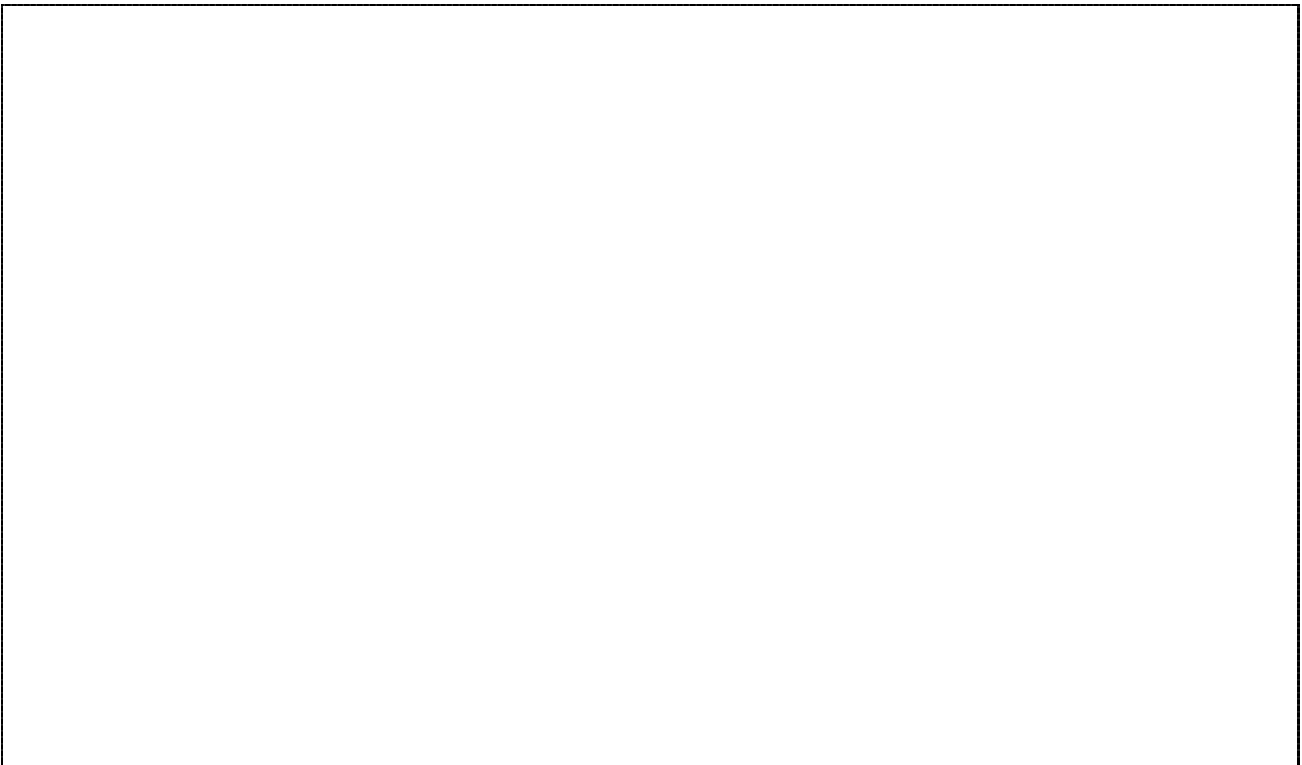


(4)

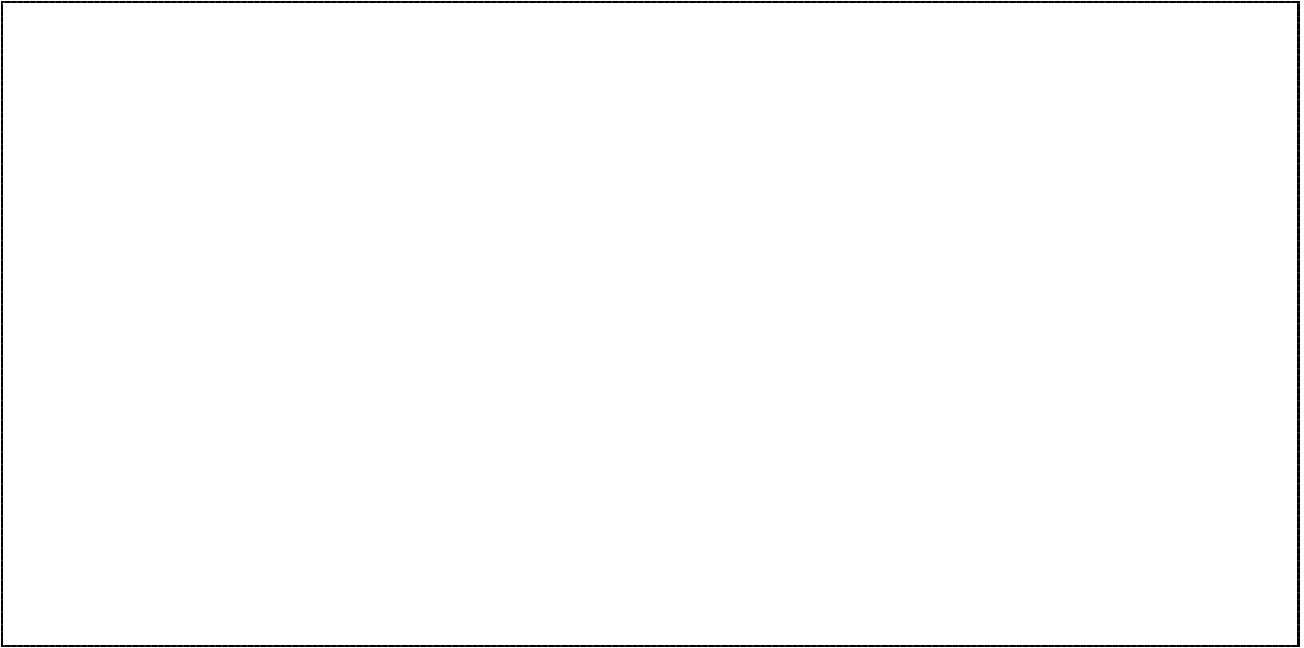


**3 福岡県教育文化奨学財団の振興事業**

(1)



(2)



#### 4 その他の事業

(1)

(2)

### 第3節 県立美術館の事業

#### 1 県立美術館

(1)

18

	( )

(2)

18

(3)

VOL. 8

8

6

100

300

10

30

360

18 7 15 ( ) 8 31 ( )

2,796

1897-1972

10

19 1 20 2 25  
2,306

7 10  
2

3 9 20 ( ) 9 24 ( )

4 9 26 ( ) 10 1 ( )

9,967

6,082

4,104

18 6 16 ( )

18 7 23 ( )

19,578

18 11 3 ( )

18 12 10 ( )

3,640



## 第4節 文化財保護

### 1 文化財保護審議会

### 2 文化財の指定

[国指定文化財]

			18	
			18	
			18	
			18 12 19	
			18 28	
			18 28	
			19	
			19	
			19 23	

[登録文化財]

( )			18 12 19	
( )			19	

[県指定文化財]

			19	

指定文化財種目別件数一覧( 19 3 31 )

			37	37	47	100	184
			15	15	21	43	79
			49	49	59	131	239
		6	36	42	52	45	139
		1	14	15	1	30	46
		1	7	8	21	41	70
					4	22	26
		6	32	38	98	167	303
		14	190	204	303	579	1,086
			2	2	7	9	18
			1	1	81	151	233
			8	8	69	110	187
			9	9	150	261	420
		5	76	81	70	201	352
			5	5	3	9	17
		2	25	27	118	140	285

		7	106	113	191	350	654
		21	307	328	651	1,199	2,178

		3	3				3
--	--	---	---	--	--	--	---

		41	41				41
--	--	----	----	--	--	--	----

		1	1				1
--	--	---	---	--	--	--	---

(1)

(2)

### 3 文化財の管理

#### 4 大宰府関連史跡の環境整備事業等

### 5 文化財愛護思想の普及

(1)

(2)

(3)

( )

(4)

(5)

(6)

## 6 埋蔵文化財の発掘調査

## 7 銃砲刀剣類の登録

## 8 文化財保護に対する助成

(1)

10

11

12

13

14

15

16

17

(2)

4

(3)

## 9 九州歴史資料館

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)



1976

(6)

(7)

(8)

( 27

( )

( 26 )

(10 21 )

(12 )

( 13

( 10 )

( 17

2

21

24

(9)

1

(10)

## 6 体 ・ スポーツ及び健

### ○ 体 ・ スポーツの について

スポーツは、 両 にわたる健全な に大変 であり、その はますます ま  
っている。今 とも にわたってスポーツに しめる 境づくりのため、 の ・  
保、スポーツ 動の場の 保や 会の充 に努める がある。また、 スポーツについて  
は、国 体 大会での 合8位以内を としているが、 15 「 国体」では  
合9位に入ったものの、 9 大 国体での 合7位入 以 が できて  
いない である。今 、 した 力を 保して を するため、 団体ごとの一  
体制を し、 団体が主体 に取り む 化事 を、一 促 する がある。  
体 においては、 と体を一体としてとらえることを し、児 の体力向上や  
スポーツにつながる ・ 力の を図ることが められている。また、 動 動にお  
いては、 の多 なるニーズに える な 営や、 1 の休 を するなど 切に  
営するとともに、 ・ ・地域が して する がある。

### ○ 健 について

乱 、 の乱れ、 に する問 や の健 問 、さらには、 の問 や不  
による凶 事件の による 全の問 など、児 が える健 に する 代  
が 在化しており、健 なライフスタイルの を した 保健、 全、 に  
する の充 が められている。また における の を図る がある。

### ○ 体 ・ スポーツの について

をとりまくスポーツ 境を 備するため、 動を える人づくりを した各 修会  
による の ・ 保、 な 動の場を 供するための 体 の や  
合型地域スポーツクラブの を い、スポーツ の向上を図っている。 スポー  
ツについては、各中央 団体の一 システムをうけ、各 団体、「一  
システム」の を促すとともに、スポーツ医・ 域に した を するなど  
力の向上に努めている。また、 体 における 動 動の 化については、中体 や  
体 の 体 団体と し、外 の を に している。さらに、児  
の体力の向上及び にわたって 動やスポーツを するための や 力の を図るた  
め、チャレンジスポーツ 事 を している。

また、 のスポーツ 境の 備を ・ 効 に するに ~~きり~~ 中・ な  
しに って、スポーツの をめぐる に体 ・ に取り む を す があ  
ることから、 15 10 に「 スポーツ 基 」を した。

今 、この に された の を効 に するため、これまで されてきた  
々な取 の を まえつつ、スポーツに する 化 を めるための「 変 」「事

変」「変」の3つの変の基なえのもと、のに努めることとして  
いる。

○ 健 について

における健 を するために、保健主事 修会、 乱 修会、  
に する 修会、 全に する 修会 、 員 を とした各 修会を 催  
し、健 に する や 力の向上を図った。また、 や の間 を える とその保  
、 員に して と の健 事 を った。 については、 内で初めての  
を 名 し、 内における 体制の 備を図った。

(1) 内 会

における体・スポーツ 動の充 を図るため、 体 を とした 会  
 を 催し、今 を するとともに、 体 の 向上に努めた。 は 1  
 のとおりである。

レ

名		会 場	参加 人	内
保健体 主任会	5 9	スポーツ 報センター	145	○ ● 体 事 について ● スポーツ健 事 について ○ ● スポーツ健 事 について ● 体・スポーツに する 上の について ● スポーツ 動中の事 について ○ ● 器の と 作 について ○ ● 健 の と保健 の在り について
	1 26			○ ● 共 付制 における 下の 囲と 事 について ○ ● 体・スポーツ 動における 事 の と について ○ ● 体・スポーツ 動に する 全 の に ついて
体 ( ) 会	8 16 8 18	スポーツ 報センター	38	○ 及び ● の と ●基 動作 ● 人 ● 全 ● ● の在り ● の作 と 全 ●基 動作と 人 ● 位
動 動 修 会	10 20	スポーツ 報センター	42	○ 及び ● のスポーツ とその予 について ● 団づくり・チームづくり ● スポーツ 動中の事 について ● テーピング 井 (九 トレーナー ) 他 4名

(2) 中央 会  
 及び 団体などが主催する 会・ 修会に 場の体 を  
 し、 内における中 の を図った。  
 は 2 のとおりである

レ  
 2 18 中央 会

名		主 催	催地	参加
子どもの体力低下・ 動 い のための の を とした 修 ( 地区 体 中央 会)	5 9 12	▲ 人 員 修センター ▲ 員会 (共催) ▲ ▲ 員会		・中・ 22 名

(3) 体 協力の  
 体 の 向上と の充 を図るため、 が 嘱した 協力を  
 内 修会並びに見 の のため した。( 546



(1) スポーツフェスタ・ふくおか

ア 全体大会

く の にスポーツを し、その 及 とスポーツ の を図り、一 健  
で な の に 与することを に 和 33 から しているスポー  
ツ大会で、 では も 史のある事 である。

大会は、夏 、 、冬 大会と公 に区分され、 下4地区の ち回り で  
している。

18 は、 地区を中 に各会場で 催し、参加 は公 を含め 19,792  
名であった。

区 分		催 地	名	参加 (人)	
夏 大会	18 8 20 ( )	合プール		1,363	
大会	9 23 (土)24 ( )	大	バスケットボール	1,261	
		久	バレーボール	2,032	
		大			
	9 24 ( )	久	上	489	
		久	ソフトテニス	404	
			卓	586	
		倉	バドミントン	721	
		前			
		太 刀			
					143
				剣	470
		八		485	
				83	
		大	ソフトボール	607	
		う き は		84	
		7,365			
冬 大会	19 1 20 (土)21 ( )	取 大 スキー場	スキー	66	
	19 2 4 ( )	久	伝	308	
				374	
合				9,102	

名	別	1 位	2 位	3 位			
上		北 九	久		/		
				久			
	一	北 九	京	久			
	一			久			
	壮	北 九	久				
	壮	北 九					
バレーボール		倉		久	塚		
		古			・三		
	一	塚		久			
	一	A 久		/	/		
	一	B	北 九				
	一	C					
	一	D	古				
	壮	A	上				
	壮	B	大 城				
	壮	C 久	大				
	壮	D 八					
バスケットボール		前	大 城			塚	
		塚				大 城	
	一					大	
	一		塚	大	北 九		
ソフトテニス	一		北 九				
	壮	北 九			太		
卓			太		古		
	一			前 原			
	壮						
バドミントン			大 城	大	北 九		
	一	A 久			嘉		
	一	B 北 九			上		
	一	A	北 九				
	一	B	上	像			
	壮	A 大			北 九		
	壮	B		塚			
	壮	A 北 九		大			
壮	B		大 城	太			

名	別	1 位	2 位	3 位	
				上	大
	一		久		
剣		・三 像		八 倉	像 塚
	一		前 原	大 城	像
	一	北 九		太	
		大			
	一	久	北 九	八	
	一			八	
		八			
	一		久		
	個 人	中 元 優 ( )	井 二 ( 八 )	下 和也 ( )	
ソフトボール	一 A		大		
	一 B	大			
	一 C	久			
	一 D	北 九	古		
	一 (団体 )			北 九	像
	一 (個人 )	中 健博 ( )	也 ( )	口 史 ( )	介 ( )
	一 (個人型)	佐々 人 (うきは )	佐 (うきは )	( )	口 史 ( )
	一 (個人 )	元 ( 像 )	( 像 )	吉 ( )	(古 )
	一 (個人型)	代 ( )	境 ( )	井口 ( 像 )	( )

18 9 24 ( ) 任 体 大会

合位	名	合	内		・ ・ 合別 ( 位)		
				参加			合
1 位		1255.0	875.0	380	490.0 (2 位)	492.5 (1 位)	272.5 (1 位)
2 位	北九	1097.5	727.5	370	462.5 (3 位)	402.5 (2 位)	232.5 (2 位)
3 位	久	957.5	617.5	340	545.0 (1 位)	270.0 (4 位)	142.5 (7 位)
4 位		947.5	577.5	370	430.0 (4 位)	325.0 (3 位)	192.5 (4 位)
5 位		710.5	400.5	310	245.0 (6 位)	253.0 (5 位)	212.5 (3 位)
6 位	大	567.5	257.5	310	312.5 (5 位)	147.5 (12 位)	107.5 (9 位)
7 位		537.5	257.5	280	237.5 (8 位)	202.5 (6 位)	97.5 (12 位)
8 位		500.0	210.0	290	142.5 (23 位)	200.0 (7 位)	157.5 (5 位)

イ スポーツセミナー

が にわたり健 で 力ある を るため、 の中でスポーツ 動  
 に取り めるようなスポーツ 、健 ・体力 を り んだ「 スポーツセミナー」  
 を 催し、スポーツの 化を図る。

19 2 25 ( )

	内	会 場	参加人
9:30 9:50	会 事 ・主催 あいさつ ・ のことば		
9:50 10:10	・ 体 大会 ・ 体 協会		
10:10 15:00	ニュースポーツ体 会 ・キンボール ・アジャタ ・カローリング ・エスキーテニス ・ダブルダッチ ・ストラックアウト ・スピードガン ・ガラッキー ・吹き ニュースポーツ ・キンボール ・カローリング ・アジャタ	体	550
	体力 コーナー ・ ・体 ・垂 び ・バランス ・		
	スポーツコーナー ・バランスボール ・ボールでダーツ		
	トレーニング 器 ・トレッドミル ・エルゴメーター ・ 圧、 ・ストレッチ		
	のパネル コーナー 健 の コーナー		
	・ 合型地域スポーツクラブ 介 ・ スポーツ 物コンクール作品		
10:30 12:00	グラウンドゴルフ大会	場	150

ウ スポーツ・レクリエーション

く の を じたスポーツ・レクリエーション 動の に するとともに、一  
健 で な の に 与することを に、和 63 から しており、  
18 は の り した。

レ

No,	別		会 場	参加人 (人)
1	グラウンド・ゴルフ	11 16 ( )	ヶ丘 上 場	466
2	ゲートボール	10 28 ( )	大刀 大刀 動公園	474
3	サッカー	10 8 ( )	フットボールセンター	100
4	ソフトバレーボール	5 28 ( )	体	529
5	ソフトボール	10 15 ( )	北九 北九 場 場	100
6	ラージボール卓	5 20 (土)	北九 北九 合体	98
7	ターゲット▲バードゴルフ	6 11 ( )	北九 北九 公園	129
8		9 24 ( )	スポーツセンター	155
9	テニス	6 25 ( )	博多の テニス 場	60
10	ソフトテニス	5 7 ( )	名 動公園	24
11	バウンドテニス	11 19 ( )	城公園	296
12	バドミントン	5 28 ( )	九 体	156
13	ボウリング	8 20 ( )	北九 園シティボウル	85
14	マスターズ 上	8 20 ( )	博多の 上 場	92
15	インディアカ	11 3 ( )	南体	248
16	オリエンテーリング	11 26 ( )	四 の	13
17	ペタンク	9 30 (土)	垣 垣 合グラウンド	104
18	フォークダンス	9 ( )	アクション	919
19	エアロビック	6 11 ( )	アクション	231
20	トランポリン	6 18 ( )	北九 スペースウォーク	98
21	ファミリーバドミントン	1 14 ( )	体	315
合				4,692

(2) 全国スポーツ・レクリエーション

この典は、く国にスポーツ・レクリエーション動を全国なでする場を供することにより、国の参加を喚し、もって、スポーツ・レクリエーション動のにすることをとして、和63より各ち回りで催されている。

18 全国スポーツ・レクリエーションは、取の主催で、10 21、全国各の代をえ、取体、倉吉中、コンベンションセンターの会場において会がわれた。また、10 24までの、内の会場で、別事、別大会（グラウンド・ゴルフ 18）をし、参加（229,019人）が一体となつて交をめた。

なお、は172名の、員をした。

18 10 21 24

No		参加チーム名	会 場 地	人
1	グラウンド・ゴルフ	クラブ		10
2	ゲートボール	クラブ		14
3	壮 サッカー	シニアクラブ	取	18
4	ソフトバレーボール	大 ガッツ	大	6
5	ソフトボール	タートルズ		19
6	ラージボール卓	とびうめチーム		8
7	ターゲット・バードゴルフ	北九 バードクラブ	吉	5
8	合	アザレア		12
9	別テニス	チーム とびうめ	取	6
10	別ソフトテニス	オッシュョイ博多 2006		7
11	バウンドテニス	くるめカップ	取	6
12	別バドミントン	わっしょい北九	倉吉	6
13	壮 ボウリング	博多 園 倉 園太	倉吉	8
14	マスターズ 上		取	13
15	インディアカ	博多オリピー		11
16	フォークダンス	( ) FD	取	10
17	エアロビック	プリティーマン	三	4
18	トランポリン	スペースウォーク	北	7
合				170 員 2



(3) その他各 スポーツ大会

ア 55回全国 大会

・ 催地 京国 場 他 内 20 会場

・ 会 18 11 10 13

・ 参加 上 7

・ 人 97名

18 に された 61回国 体 大会は、冬 大会が北 (スケート、アイスホッケー) 及び (スキー)、また、 の夏 ・ 大会が今大会より一 化となり、兵 において 「“ありがとう” から・ひょうごから」の のもと 催され、各地で が された。

から参加した 658名の 団は、それぞれの で健 し、 合 14位。また、 合 では 16位という を した。

合		合	
① 兵	3179.0	① 兵	1366.5
② 埼	2084.0	② 埼	945.0
③	1750.0	③ 大	901.5
④ 大	1725.5	④ 京	842.5
⑤ 京	1724.5	⑤	781.5
⑥ 奈	1685.0	⑥ 奈	731.5
⑦ 北	1504.5	⑦ 北	687.0
⑧ 京	1394.5	⑧	654.0
⑨ 千	1373.0	⑨	652.5
⑩	1330.0	⑩	644.5
⑪	1320.0	⑩ 千	644.5
⑫	1313.0	⑫ 大 分	627.0
⑬	1291.0	⑬	625.5
		⑭	622.5
⑮	1217.0	⑮	607.5
⑯ 大 分	1161.5		
⑰ 城	1124.0	⑰	580.0
⑱	1098.0	⑱ 京	578.0
⑲	1076.5	⑲	546.0
⑳	970.5	⑳ 城	536.5

No.	名	参加						合			
								位	位		
1	スケート	10	40	32	0	0	82	8	14		
2	アイスホッケー	10	0	15	-	-	25	8	-		
3	スキー	10	7	0	0	0	17	13	16		
		30	47	47	0	0	124	10	18		
4	シンクロ	10	8	0	2	24	34	66.5	12	12	
			-	17.5	-	-	17.5				
			2	0	3	0	5				
			-	-	-	0	0				
5	ボート	10	0	0	0	0	10	33	22		
6	セーリング	10	21	27	21	6	85	1	6		
7	カヌー	10	0	0	0	12	22	30	20		
8	上	10	8	18	1	51	88	8	4		
9	サッカークロ	10	0	0	0	-	10	20	9		
10	テニス	10	0	6	0	15	31	6	8		
11	ホッケー	10	0	0	0	0	10	19	13		
12	ボクシング	10	2.5	13.5	-	-	26	14	-		
13	バレーボール	10	人制	0	30	0	0	30	47.5	11	17
			人制	0	-	7.5	-	7.5			
14	体	10	体	0	0	0	0	0	10	23	17
			体	-	0	-	0	0			
15	バスケットボール	10	40	40	0	12.5	102.5	1	10		
16	レスリング	10	8	17.5	-	-	35.5	19	-		
17		10	29	16	-	-	55	10	-		
18	ハンドボール	10	0	0	12.5	0	22.5	16	9		
19		10	10	0	-	-	20	20	-		
20	ソフトテニス	10	0	0	0	0	10	21	15		
21	卓	10	0	0	0	0	10	22	16		
22		10	32	-	-	-	42	11	-		
23		10	0	0	-	-	10	16	-		
24		10	0	0	0	-	10	38	24		
25	フェンシング	10	0	0	0	0	10	26	12		
26		10	0	30	0	7.5	47.5	5	7		
27	ソフトボール	10	0	0	20	20	50	15	9		
28	バドミントン	10	0	0	0	7.5	17.5	13	8		
29		10	21	0	0	0	31	16	19		
30	ライフル	10	0	13	0	0	23	18	24		
31	剣	10	0	0	0	25	35	9	5		
32	ラグビー	10	0	0	-	-	10	14	-		
33		10	0	0	0	0	10	30	21		
34	アーチェリー	10	0	0	0	0	10	22	14		
35		10	6	0	0	0	16	22	22		
36	剣	10	0	0	-	-	10	16	-		
37	クレール	10	0	-	-	-	10	14	-		
38	なぎなた	10	-	-	12	6	28	9	9		
39	ボウリング	10	6	30	0	0	46	8	27		
40	ゴルフ	10	0	24	3	-	37	5	8		
		370	193.5	282.5	82	186.5	1114.5	13	14		
	合	400	240.5	329.5	82	186.5	1238.5	14	16		

(1) 地域スポーツ 修会

地域スポーツの 及・ を図らため、地域におけるスポーツ 及び健 ・体力づくり を にスポーツ にする と の 修会を 催し、 としての の 向上を図ることを に、 事務 単位に している。

		会 場	修 内	参加
福岡	① 18 5 23 ( )	事務	◇ 「地域コミュニティと 合型地域スポーツクラブについて」 大 助 中 司 ◇ 「 合型地域スポーツクラブの と 」 クラブ アドバイザー 内	26 名
	② 18 5 28 ( )	二丈 二丈中	◇ 「 どもから までみんなで える 」 児 大 医 ・ 付 元 ◇ 修「 動 の ケアについて」 佐 外 利之	72 名
北九州	18 6 24 (土)	中央公	◇ 「スポーツ の予 ・ 処 について」 健 企 代 ◇ 「スポーツ 予 のためのトレーニング」 健 企 代	45 名
北筑後	① 18 6 9 ( )	体	◇ 「これからのスポーツ の在り 」 大 助 中 司 ◇ 修「 のスポーツ についての と について」 コーディネーター 大 助 中 司	19 名
	② 18 8 22 ( )	センター	◇ 「中 と した 動 動」 「 のニーズに合わせた 動 動」 倉 南 中 坂井 「外 との を した 動 動」 久 中 古 一 外 哲夫 ◇ 修「 動 動の 化に向けて」 コーディネーター 大 助 中 司	88 名
	② 19 1 21 ( )	合 センター「あすて らす」	◇ 「 内 クラブ( 合型地域スポーツクラブ)の から えて きたもの」 大 助 中 司 ◇ワークショップ 「わが の かなスポーツ 境づくり」 人 代 事 丸	61 名
南筑後	① 18 6 17 ( )	大 体	◇ 「スポーツ 動と ・ の 」 中 園大 大 助 ◇ 「 に取り入れるコンディショニングエクササイズ」 佐 外 井 史 上	56 名
	② 18 7 14 ( )	南 事務	◇ 「スポーツ の とこれからの取 について」 人スポーツファンデーション 堀 二 ◇協 「これからのスポーツ の在り について」 クラブ アドバイザー 内	14 名

	③ 18 11 7 ( )	南 事務	◇ 「 外 へ する 割について」 スポーツ 報センター 中 人 ◇ 「 と地域をつなぐ の在り について」 クラブ アドバイザー 内 ◇協 「 動 動におけるスポーツ 境の 備について」 クラブ アドバイザー 内	27名
筑  豊	① 18 6 4 ( )	コミュニ ティーセンター	◇ 「地域スポーツ に たす体 員の 割」 上 体 員協 会 会 久 ◇ 「 に しむ 動効 」 元 ビクス 太刀	48名
	② 18 12 3 ( )	嘉 嘉 合 体	◇ 「 合型地域スポーツクラブからの 信」 上 体 員協 会 会 久 大 体 協 会 事務 光 ◇ 「これからの地域スポーツ 境の充 」 スポーツ健 ◇ 「シャッフルボード、ファミリーバドミントン」 地区体 員協 会事務	62名
京  築	① 18 6 4 ( )	前 合 センター	◇ 「スポーツ に な 」スポーツ の 事について 九 大 健 センター 助 堀 ◇ 「スポーツ に な 」中 予 と 処 について 九 大 健 センター 助 堀	41名
	① 18 8 6 ( )	合体	◇ 「コンディショニングトレーニングの 」 ◇ 「パフォーマンスを めるためのコンディショニングトレーニン グ」 クレーマージャパン 事 中 和	24名

(2) スポーツ 修会

内のスポーツの参加を促し、スポーツの発展を図るとともに、スポーツ上の問題を話し、今のスポーツにすることを促している。

事 名	スポーツ 修会
	5 12 ( )
会 場	アクション
内 容	<p>事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ健康 スポーツ 係事</li> <li>・ 体 員協 会事</li> <li>・ スポーツ 報センター事</li> <li>・ ( 体 協会事</li> <li>・ 係団体 事</li> </ul> <p>基</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▲ 人 レクリエーション協会</li> <li>( サニックススポーツ 団</li> <li>「 合型地域スポーツクラブの可 」</li> <li>大 コミュニティー 哲</li> </ul> <p>NPO 人 コミスポ地域 動 刀</p> <p>NPO 人北九 上クラブ Ric 副 事 夫</p> <p>八 大 コミュニティー 哲</p> <p>まとめ</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 員会 スポーツ</li> <li>・ 事務 スポーツ</li> <li>・ 体 員</li> <li>・ 合型地域スポーツクラブマネージャー及び 係</li> <li>・ 体 ・スポーツ 員</li> </ul>
参 加	名

(3) アウトドアスポーツ 会

アウトドアスポーツの 及 を図るため、アウトドアスポーツの に 、 ・  
 全 の仕 を することにより、わが におけるアウトドアスポーツ の の  
 向上を図ることを に 催している。

事 名	アウトドアスポーツ 修会
	7 9 (土) 10 ( )
会 場	アクション 、ビックエア
内 容	<p>「命」          博多 付出 中 一          健一</p> <p>「スノーボードの基」          ビックエア スクール 任          公 インストラクター          「スノーボードの基、個別」          公 インストラクター          インストラクター 大          夕</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スキー 団体 係</li> <li>・ 体 員、 員会及び 事務 係</li> <li>・ スポーツクラブ及び 団体の</li> <li>・ スポーツ 及び 会 係</li> <li>・ ・中・ 及び大 の 係</li> <li>・ アウトドアスポーツ を す</li> </ul>
参 加	名

(4) スポーツリーダーバンク事

各スポーツの・をい、係に介することにより、のより  
 効なを図る体制づくりとしての事で、元からしている。

主な事内はのとおりである。

アの、名の作・ホームページ

名( 19 3 在)

イをにした修会の催

	会場	内	参加
5 21 ( )	アクション	「子どもとスポーツ境」 大人 中和 報 供「効な分」 大塚 ( ) 「子どもの全に したトレーニング」	名

(5) 体 員

体 員はスポーツ 19 に基づき、 員会から任命された 勤公務員で、その任務内 は、スポーツ 事・ の企 ・ から づくり の におけるスポーツ 動の 、コーディネーター 多 にわたり、 スポーツ の 一 で 動する である。  
各 の体 員の人 は のとおりである。

体		1,768人	1,311人	457人	体 1人 たり住		2,757人
名	体			名	体		
北 九	263	216	47		291	237	54
北 地区	124	89	35				
	22	19	3	中	18	15	3
	47	30	17		22	16	6
中 地区	243	158	85				
	27	18	9		14	8	6
大 城	20	13	7	像	16	12	4
太	14	9	5	前 原	22	14	8
古	12	8	4		16	11	5
	11	7	4		73	45	28
	18	13	5				
北 地区	256	189	67				
久	136	99	37		17	13	4
倉	35	27	8	うきは	26	21	5
倉	28	20	8	三 井	14	9	5
南 地区	274	198	76				
大	56	44	12		48	37	11
八	17	11	6		20	14	6
大	28	16	12	三	19	15	4
八	56	39	17		22	16	6
三	8	6	2				
地区	189	131	58				
塚	53	36	17		20	11	9
嘉	39	28	11	嘉	10	6	4
	67	50	17				
京 地区	128	93	35				
	25	18	7	前	25	22	3
京	37	23	14	上	41	30	11

※ 18 4 1 在



(6) 会 主事(スポーツ 域 )

11 りでの 会 主事制 の に伴い、地域スポーツを する から、  
員会各 事務 に1名の 会 主事(スポーツ 域 )を く。

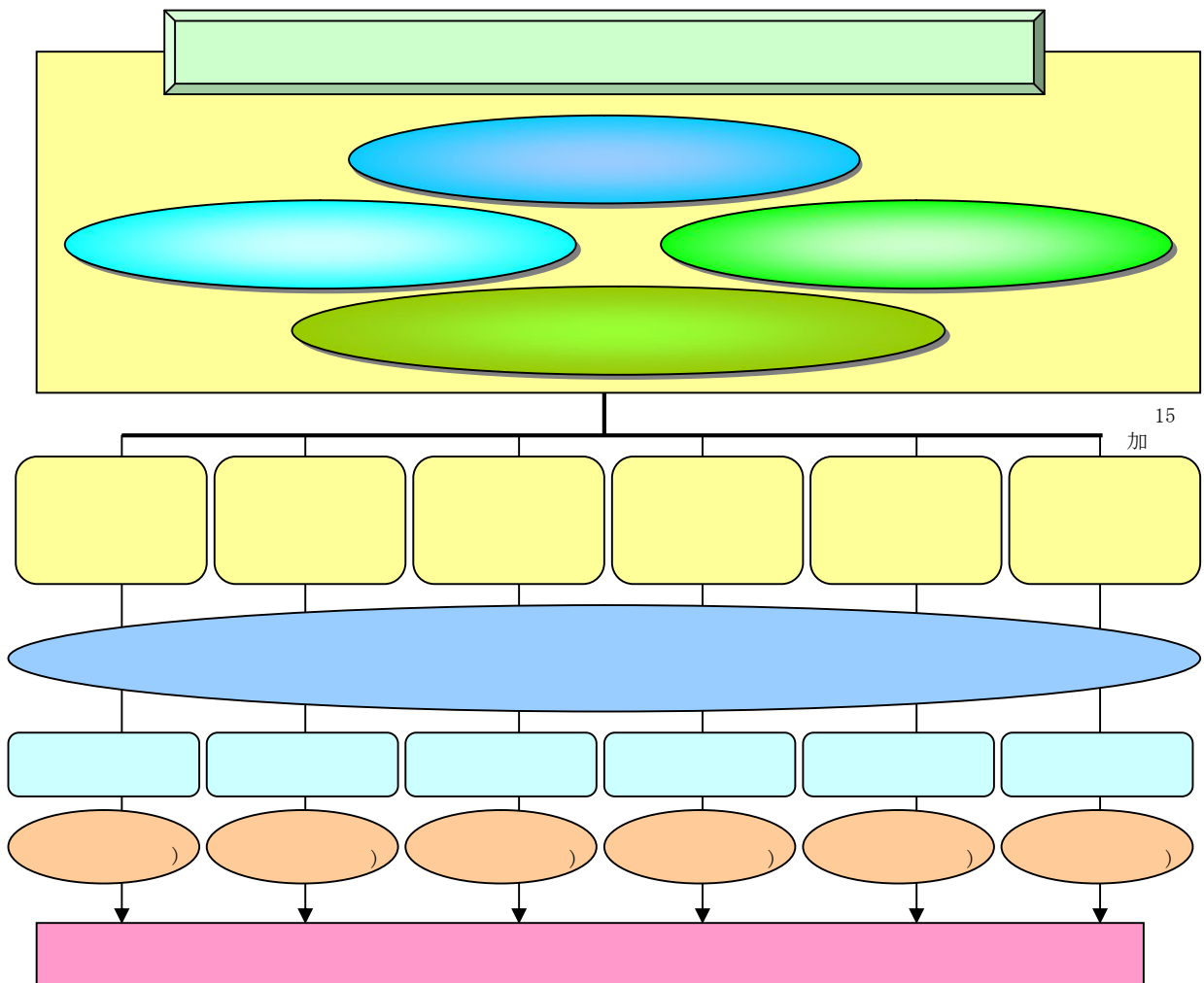
どもから まで の もが主体 にスポーツ 動を しむことができる「 合型地域  
スポーツクラブ」の各 での を することを として、 11 から 13  
までの3ヶ 、国の 嘱を受けて 域スポーツセンター モデル事 を した。

14 からは、 モデル事 の を かしたクラブ ・ 事 として、「 合型地  
域スポーツクラブ 事 」を しており、 内各地域において29クラブが されてい  
る。

(1) 事

- ア 合型地域スポーツクラブ 体となる 協 会の ・ 催
- イ 合型地域スポーツクラブ 及び に向けたクラブ アドバイザーの
- ウ 合型スポーツクラブの 及啓 に係る事 の

(2) 事 営



## (3) 内で された 合型地域スポーツクラブ

No,	創		クラブの名	在
1	7	8	NPO 人 コミスポ	北 九
2	12	11	スポーツクラブ	
3	13	6	スポネット TOYOTSU	
4		1	NPO 人ウェブスポーツクラブ 21 国分	久
5		3	スポーツクラブ	
6	14	4	NPO 人 イーグルス	
7		6	イーストクラブ	
8		6	・千代スポーツクラブ	北 九
9		10	NPO 人 主丸カル・スポクラブ	久
10	15	4	ぶぜんピープルズ	前
11		10	大 よか倶	太
12		3	の バイクラブ	久
13	16	4	南 クラブ	久
14		4	スポネット	北 九
15		4	いのっこ倶	
16		4	合型地域スポーツクラブ	
17		6	わんぱくスポーツクラブ	
18		6	ソフネット	
19		3	しいだコミュニティスポーツクラブ	
20		3	北九 上クラブ RIC	北 九
21	17	5	右京ふれあい健 クラブ	大
22		3	わかばスポーツクラブ	
23		3	サンシャインスポーツクラブ	北 九
24		3	・ゆめクラブ	久
25		3	クラブ	八
26		3	たがわ	
27	18	2	わくわくクラブのおがた	
28		2	みやの倶	嘉
29		3	台スポーツクラブ	久

(1) 体 事  
 スポーツの 及 を図るため、 の体 を に のない 圏にお  
 いて、地域住 の利 に供する事 で、 係 員会の協力を ながら しており、  
 18 は 36 を している。  
 及び利 は のとおりである

	利 人	利 回	団体
内体 (体 )	42,781 人	1,008 回	100 団体
外体 (グラウンド )		885 回	



No	事 務	名	名	
1	北 九	北 九 員 会	八	
2			北 九	
3				
4			八 南	
5			倉	
6				
7			八 中 央	
8			大	
9			商	
10		倫		
11		員 会		
12		像 協 働	像	
13		前 原 員 会		
14		員 会	台	
15			園	
16		員 会	商	
17		太 員 会		
18	北 九	員 会		
19				
20				
21	中	員 会	北 九 園	
22			中	
23	北	久 員 会	善	
24				
25			員 会	三 井
26			う き は 員 会	

27		大	員 会	三
28			員 会	伝
29	南			
30			員 会	八
31		八	員 会	八
32			員 会	
33		嘉	員 会	
34				嘉
35		塚	員 会	嘉 中 央
36			員 会	

(2) スポーツ 報センター( 「アクション 」 )  
 スポーツ 及 と スポーツの を図る 体 ・スポーツ の中 と  
 して、 7 6 に し、「アクション 」の で しまれている。

各 アリーナ、トレーニング 修 及び のスポーツ の 供、 事 、  
 健 体力 を するとともに スポーツの や 体 動に つさまざまな 報  
 を収 ・加 ・ し 供している。

なお、 、 合プール、 場、 合 場、久 合スポーツセンタ  
 ーの 5 を スポーツ 公 に 営を している。

(3) 合プール  
 の 及 ・ と の体位・体力の向上を図るため 元 5 、 博多区  
 公園内に された。

(4) 場  
 の 及び の向上を図るため、 元 3 、 古 ( 在の古 )  
 に された。

(5) 合 場  
 、ライフル の 及 及び の向上を図るため、 和 61 から  
 元 にかけて、 に された。

(6) 久 合スポーツセンター  
 和 49 全国 合体 大会の 催を、 並びに久 において、久  
 合スポーツセンターが された。

及び久 からのスポーツ の 及び 営の を受け、体 、スポーツの  
 を図るとともにあわせて の 化の向上と の増 に 与することを としている。

なお、 の である 上 場、 助 場、体 、テニスコートの 4 と久  
 の である 場、 場、 場の 3 を 営している。

(7)利  
 18 の各 の利 は のとおりである。

平成 18 年度 体育施設利用状況（年間利用者数）

スポーツ科学情報センター

アリーナ、研修室等	306,229
宿泊施設	10,235
スポーツ医事・健康体力相談	1,566
トレーニング室	92,065
合 計	410,095

総合プール

プール	93,098
アイススケート	47,461
合 計	140,559

久留米総合スポーツセンター

(県施設)	
陸上競技場	59,526
補助競技場	53,475
体育館	67,056
テニスコート	46,218
小 計	226,275
(久留米市施設)	
武道場	66,228
野球場	44,193
弓道場	17,903
小 計	128,324
合 計	354,599

総合射撃場

クレー、ライフル	6,161
----------	-------

馬術競技場

馬場馬術競技場	96
障害馬術競技場	2,473
覆い馬場	1,183
馬場(個人)	1,693
厩舎	5,625
会議室・研修室	323
合 計	11,393

では、い 地や な からの を反 しながらスポーツ を するために、  
 スポーツ 会を し、 スポーツの に する 事 について をい  
 ただいている。

これまで同 会からは、 のような や を受けている。

		内	
和 38	10	オリンピック 京大会の 催を	とする スポーツ について
和 38	11	営スポーツ の	について
和 55	3	の体 ・スポーツの	について
和 58	10	合体 ・スポーツ の	について
6	3	の体 ・スポーツの 21 世 に向けたスポーツ	
12	3	21 世 に向けたスポーツ スポーツ の 備と	についての の体 化
13	5	動 動の	
14	2	スポーツ 基	の在り について

なお、 18 のスポーツ 会 員は のとおりである。


19 3 31 在








表3 平成18年度 被表彰校一覧








表3 盲・聾・養護学校、夜間定時制高等学校学校給食状況


表4 米飯給食実施状況


表5 学校給食用牛乳飲用状況








表 9 学校給食調理従事員の配置状況




2 健康増進特別事業


3 健康教育推進事業(性と心の健康相談)

平成 18 年度 健康教育推進事業


4 性教育(エイズ教育)の推進


5 薬物乱用防止セミナー事業


## 第5節 児童生徒の健康管理及び環境衛生

### 1 県立学校児童生徒心電図検査実施状況

#### 県立学校児童生徒心電図検査実施状況


### 2 伝染病(インフルエンザ様疾患)

#### 平成18年度 インフルエンザ様疾患発生状況(福岡県保健福祉部集計)


#### 年度別流行状況


### 3 学校環境衛生

## 第6節 県体育研究所の事業

### 1 調査研究事業

1

2

3

### 2 研修事業

1

## 平成 18 年度 専門研修（短期研修）講座一覧

種別	対象	講座名	期 日	定員	講 師	講 座 内 容
幼稚園	教諭	運動遊び	8月24日(木) ～ 8月25日(金)	40	東京学芸大学 助教授 吉田 伊津美	講義:幼児期の運動遊びと発育発達 実技:器械・器具を使った運動遊び、 ボールを使った運動遊び、用具を 使った運動遊び 他
小学校	教諭	体育実技指導の基礎	8月17日(木) ～ 8月18日(金)	40	大阪教育大学 教授 三木 四郎	講義:これから求められる「体育科学 習指導」の基礎・基本 他 実技:「体づくり運動」「器械運動」の 指導の実際 他
		表現運動	8月22日(火) ～ 8月23日(水)	40	筑波大学 教授 村田 芳子	講義:表現運動の意義と考え方 他 実技:リズムに乗って心が弾む運動、 低学年の表現リズム遊び、中・高学 年の指導 他
		基本の運動・ 体づくり運動 (移動講座)	6月22日(木) ～ 6月23日(金)	40	大阪教育大学 教授 赤松 喜久	講義:基本の運動・体づくり運動の考 え方、進め方 他 実技:体づくり運動の指導の実際、器 械・器具・用具を使った運動遊び
		ゲーム・ボール 運動	7月26日(水) ～ 7月28日(金)	60	鹿児島大学 教授 武隈 晃	講義:ゲーム・ボール運動の課題、評価 実技:鬼遊び・陣取り型、バスケットボ ール型・サッカー型・バレーボール 型・ベースボール型ゲーム 他
		基本の運動	8月 9日(水) ～ 8月11日(金)	40	安田女子大学 教授 徳永 隆治	講義:基本の運動の考え方・進め方 実技:走・跳の運動遊び、器械・器具 を使つての運動遊び、用具を操作 する運動遊び、力試しの運動遊び
		陸上運動	11月 9日(木) ～ 11月10日(金)	40	国士舘大学 教授 池田 延行	講義:陸上運動の特性、学習の進め 方 実技:走り高跳び、短距離走・リレー、 ハードル走、走り幅跳び



小学校・中学校・高等学校	教諭	体育の学習	10月25日(水) ～ 10月26日(木)	40	早稲田大学 教授 友添 秀則	講義:これからの学校体育が果たす役割、体育学習を改善する指導方法 参観:授業参観及び分析(青柳小)
		体づくり運動	10月17日(火) ～ 10月18日(水)	40	北海道教育大学 教授 古川 善夫	講義:発達段階に応じた体づくり運動 実技:体ほぐしの運動(用具を用いた運動、ペアのストレッチング 他) 体力を高める運動
		レクリエーション	8月2日(水) ～ 8月3日(木)	60	日本体育大学 教授 高田 良平	講義:レクリエーションの意義と活用 他 実技:教室や狭い場所のできるレクリエーション、マスレクリエーションゲーム 指導の実際 他
中学校・高等学校	教諭	選択制における球技の指導	6月28日(水) ～ 6月29日(木)	40	東京学芸大学 助教授 松田 恵示	講義:学習意欲を高める教材の工夫 選択性授業の考え方、進め方他 実技:「ネット型」「ゴール型」「ベースボール型」の球技指導
		バスケットボール ※小も可	9月26日(火) ～ 9月27日(水)	40	茨城大学 助教授 加藤 敏弘	講義:バスケットボールの特性、技術・戦術の基本的な考え方 他 実技:個人的・集団的技能を高めるゲームづくり、戦術を意識したプレーづくり
		ダンス	11月30日(木) ～ 12月1日(金)	40	愛媛大学 教授 牛山眞貴子	講義:ダンスへの関心の高め方と教材の工夫 他 実技:心や体の状態に気付くような運動、いろいろなテーマによる表現、発表会に向けての指導
	教職員	サッカー (部活動指導) ※小も可	12月 7日(木) ～ 12月 8日(金)	40	阪南大学 教授 須佐徹太郎	講義:望ましい指導理念、「初動負荷理論」を取り入れた指導 実技:サッカー技術のコーチング、「初動負荷理論」を取り入れたトレーニング

小学校・中学校・高等学校	教諭・養護教諭等	健康教育 ・性教育 ・食育  ※栄養職員等も可	7月31日(月) ～ 8月1日(水)	40	性:福岡県立大学 教授 松浦 賢長  食:山口大学 教授 山田 次郎	講義:学校における性教育の望ましい考え方 他 実践発表:フォーラム形式  講義:学校における食育の望ましい考え方、子どもの食育に関する3つの柱 他
	教頭・教諭	安全管理	8月10日(木)	40	筑波大学 助教授 柳沢 和雄	講義:学校における安全な体育的活動の経営、運動時における傷害・事故の現状と防止対策 他 演習: 傷害・事故発生の原因を探る
	教諭・部活指導者	トレーニング指導者 研修会Ⅱ  (コーディネーショントレーニング)	10月27日(金)	20	順天堂大学 助教授 東根 明人	実技:「コーディネーショントレーニング」の実際 県立スポーツ科学情報センターが主催する科学的なトレーニング法の指導者養成研修会の1日目を「専門研修講座」として実施





1 と































2 修事 会人 ・ 同 係










南筑後教育事務所					
筑豊教育事務所					



筑豊教育事務所					
京築教育事務所					



### 3 その他の事





